

I-3 日本人の海外旅行

1 2015年の概況

2015年の海外出国者数は1,621万人、3年連続の減少
ただし観光・レクリエーションは横ばい

(1) 海外旅行者の主要動向 (表I-3-1、図I-3-1)

法務省の「出入国管理統計」によると、15年の海外出国者数は1,621万人となり、前年比4.1%の減少となった。10年から12年までは3年連続で海外出国者数が増加し、12年には過去最高の1849万人の出国者数を記録したが、13年以降は3年連続での減少となり、15年については1600万人台前半の出国者数に留まった。その結果、1970年以来45年ぶりに訪日外客数が海外出国者数を上回った。

なお、同出国者数と観光庁の「旅行・観光消費動向調査」から目的別の内訳を推計すると、観光・レクリエーションが1,085万人、帰省・知人訪問等が173万人、出張・業務が363万人となった。出国者数全体では減少となったが、目的別では観

光・レクリエーションは前年比ほぼ横ばいの結果となっており、13年以降2年連続で減少してきた観光・レクリエーション目的の海外旅行の減少傾向に歯止めがかかっている。

(2) 主な要因

海外出国者数が減少した主な背景には、14年に引き続き15年も円安基調が続いたことに加えて、実質所得の目減り等がある。また、ボリュームが大きい中国および韓国への訪問者が15年も引き続き減少していることも要因として挙げられる。加えて、14年に17.5%と大幅な減少(127万人)を記録したタイが9.0%の増加(138万人)に転じたものの、他の国において全体の旅行者数を押し上げる規模での増加が見られなかった。

ただし、16年については、上半期(1~6月)の海外出国者数が5月を除いていずれの月も前年実績を上回っており、円高傾向も後押しとなり、年間での出国者数が増加に転ずる可能性が出てきている。

表I-3-1 日本人の海外出国者数の推移

(単位：千人)

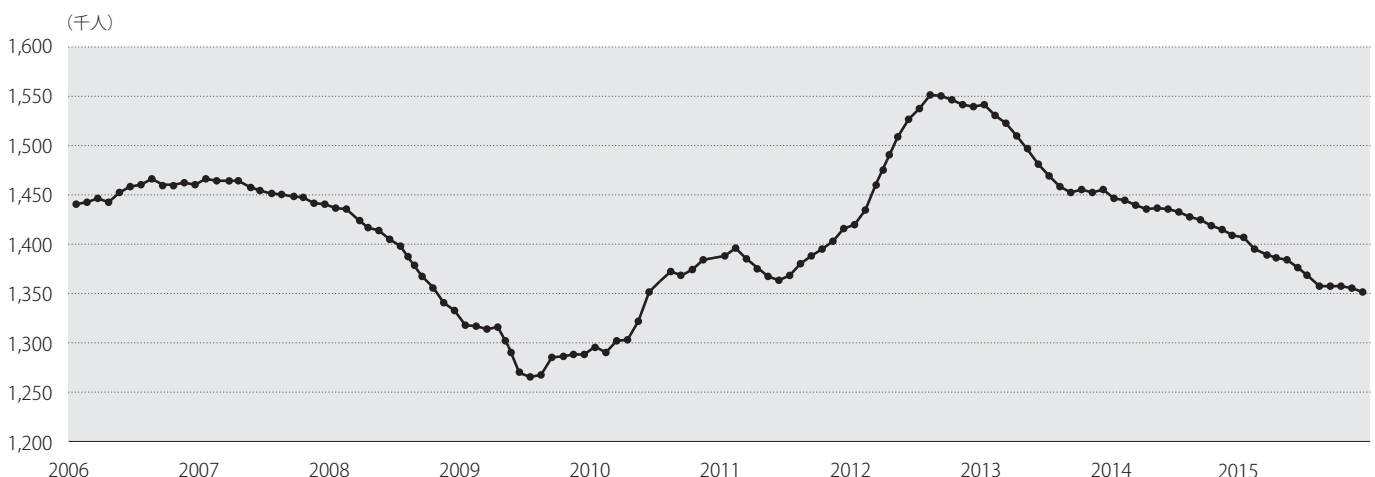
	出国者数		観光・レクリエーション		帰省・知人訪問等		出張・業務	
	前年比 (%)	前年比 (%)	前年比 (%)	前年比 (%)	前年比 (%)	前年比 (%)		
2011年	16,994	2.1	11,410	△ 10.3	1,297	4.1	4,287	60.5
2012年	18,491	8.8	12,390	8.6	1,639	26.4	4,461	4.0
2013年	17,473	△ 5.5	11,585	△ 6.5	1,742	6.3	4,146	△ 7.1
2014年	16,903	△ 3.3	10,768	△ 7.1	1,484	△ 14.8	4,652	12.2
2015年	16,214	△ 4.1	10,853	0.8	1,728	16.5	3,633	△ 21.9

(注1) 各年の値は年間確報による。

(注2) 出国者数は法務省統計の数値を用いた。目的別内訳は観光庁統計の数値を用いて推計した。

資料：法務省「出入国管理統計」および観光庁「旅行・観光消費動向調査」をもとに(公財)日本交通公社作成

図I-3-1 日本人海外出国者(月別)の直近1年平均の推移



資料：法務省「出入国管理統計」をもとに(公財)日本交通公社作成

(3) 出国者数の内訳

●性・年代別 (表I-3-2、図I-3-2)

15年の海外出国者数を性・年代別に見ると、一部を除き、ほぼ全ての性・年代で前年と比べて減少となった。特に、女性の20代、30代、60代および70代以上と男性の70代以上の減少幅が大きく、前年比5%以上の落ち幅となった。一方で、男女の

10代未満および男性の50代はわずかではあるが前年比増加となっている。

旅行平均回数で見ると、全ての性・年代で前年と比較して減少している。特に、最も旅行回数の多い女性の20代で前年比約1割の減少となっている他、女性60代と70代以上でも約1割の減少となるなど、より女性の旅行回数が減っている。

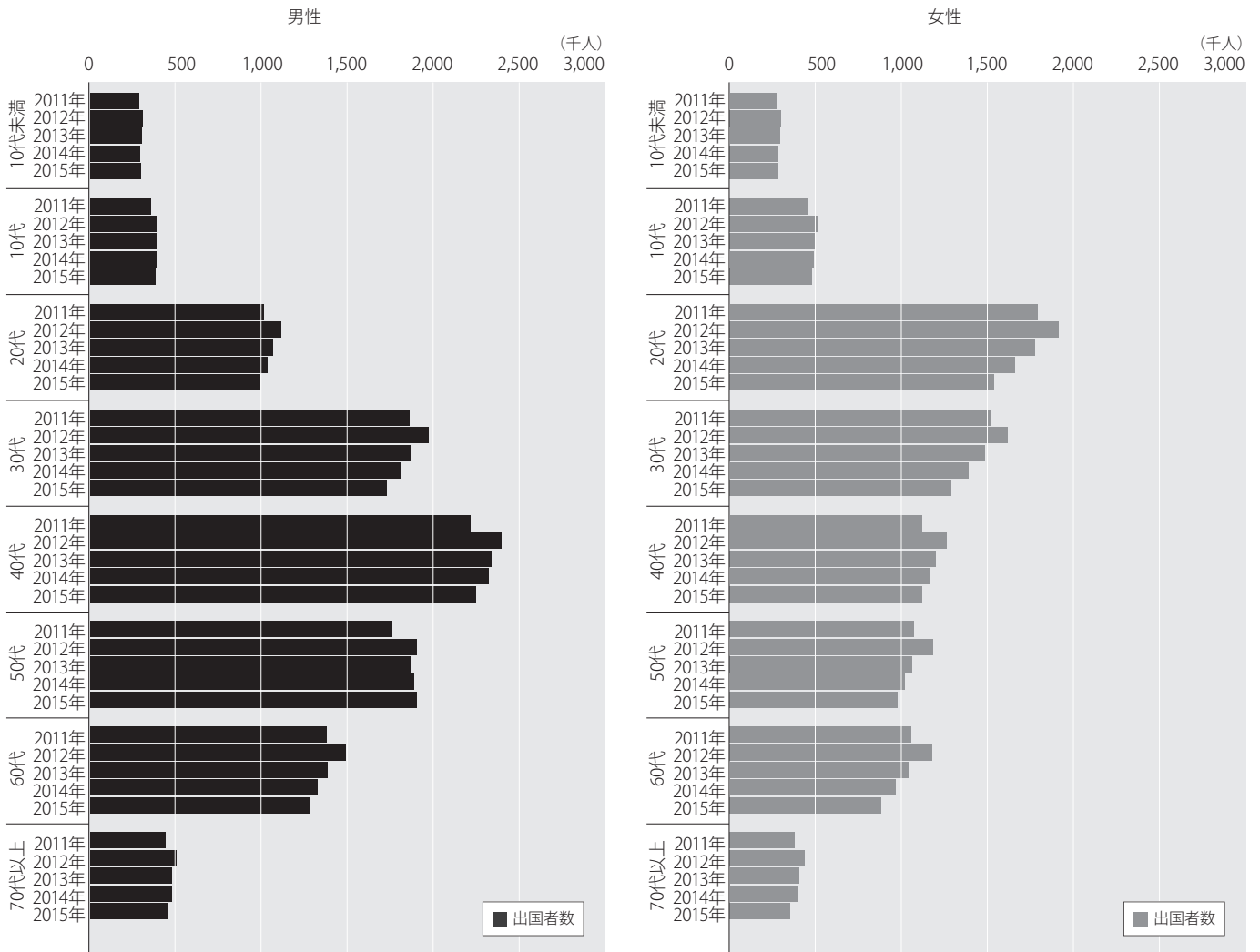
表I-3-2 性・年代別の日本人海外出国者数 (2015年)

男性		年代								全体
		10代未満	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	
出国者数	延べ出国者数 (千人)	293	380	994	1,730	2,252	1,903	1,278	448	9,276
	前年比 (%)	1.0	△ 1.6	△ 3.7	△ 4.4	△ 3.2	0.7	△ 3.5	△ 5.5	△ 2.7
	旅行平均回数 (回/人)	0.05	0.06	0.15	0.21	0.24	0.25	0.14	0.05	0.15
	前年比 (%)	△ 0.0	△ 2.6	△ 6.9	△ 6.2	△ 4.3	△ 0.3	△ 4.1	△ 5.8	△ 3.9

女性		年代								全体
		10代未満	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	
出国者数	延べ出国者数 (千人)	285	479	1,542	1,293	1,123	981	883	353	6,937
	前年比 (%)	0.6	△ 1.7	△ 7.4	△ 7.1	△ 4.0	△ 3.8	△ 8.6	△ 10.0	△ 5.9
	旅行平均回数 (回/人)	0.06	0.08	0.25	0.16	0.12	0.13	0.09	0.03	0.11
	前年比 (%)	△ 0.4	△ 2.8	△ 10.4	△ 9.4	△ 5.8	△ 5.1	△ 9.2	△ 10.3	△ 7.2

資料：法務省「出入国管理統計」をもとに (公財) 日本交通公社作成

図I-3-2 性・年代別の日本人海外出国者数の推移



資料：法務省「出入国管理統計」をもとに (公財) 日本交通公社作成

●出発月別（表I-3-3、図I-3-3）

海外出国者数を出発月別に見てみると、9月を除くいずれの月においても前年同期と比べてマイナスとなった。特に減少幅が大きい月は、2月（前年同月比10.5%減）、6月（同7.6%減）、7月（同7.4%減）、8月（同7.3%減）となり、夏時期を中心に5%以上の減少幅となった。一方で、9月は前年同月比0.3%の増加となっている。

観光・レクリエーション目的に限って見てみると、3月の減少

幅が最も大きく前年同月比12.0%減少、次いで7月の減少幅（同10.4%減）が大きくなっている。

●居住地別（表I-3-3）

居住地別では、中部、沖縄を除くいずれの地域でも前年比マイナスとなった。最大のマーケットである関東地方においては前年比2.3%減少となっているが、観光・レクリエーション目的では8.6%の増加となっており、回復傾向にある。

表I-3-3 出発月・居住地別の日本人海外出国者数（2015年）

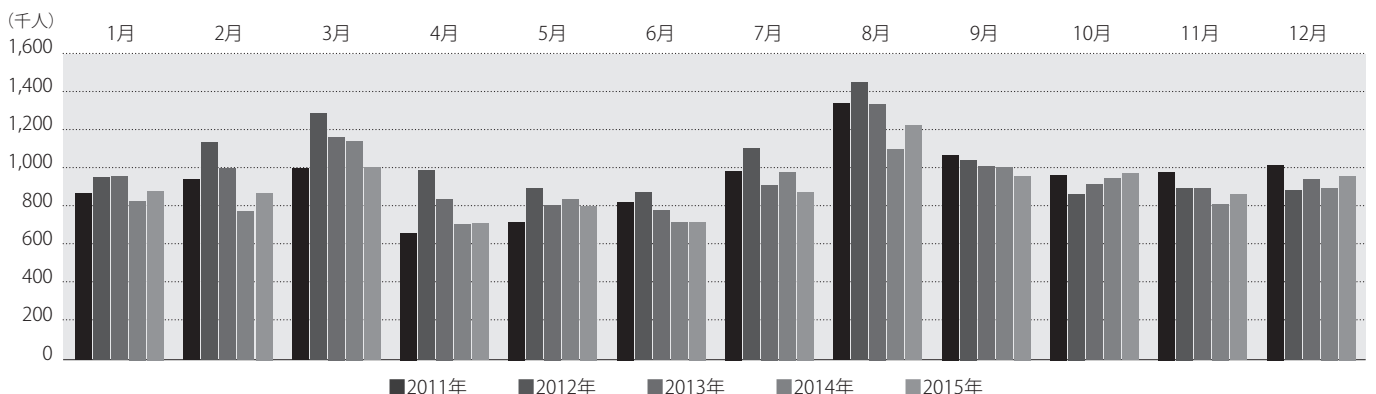
出発月		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	全体
観光・レクリエーション	延べ出国者数（千人）	882	872	1,006	713	804	721	879	1,225	962	975	866	962	10,853
	前年比（%）	6.1	12.1	△12.0	0.5	△4.1	0.4	△10.4	11.5	△4.5	2.9	6.2	7.0	0.8
	旅行平均回数（回/人）	0.007	0.007	0.008	0.006	0.006	0.006	0.007	0.010	0.008	0.008	0.007	0.008	0.085
帰省・知人訪問等	延べ出国者数（千人）	71	73	177	131	108	80	157	192	171	255	173	141	1,728
	前年比（%）	△24.6	△49.0	103.6	68.6	△8.8	△40.1	4.8	12.3	15.0	297.9	20.7	△6.9	16.5
	旅行平均回数（回/人）	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.002	0.001	0.002	0.001	0.001	0.014
出張・業務	延べ出国者数（千人）	281	312	351	301	351	391	274	236	393	182	299	245	3,633
	前年比（%）	△13.8	△35.3	△4.7	△25.2	8.1	△10.6	△3.4	△54.0	7.2	△55.1	△24.5	△29.3	△21.9
	旅行平均回数（回/人）	0.002	0.002	0.003	0.002	0.003	0.003	0.002	0.002	0.003	0.001	0.002	0.002	0.029
出国者全体	延べ出国者数（千人）	1,236	1,257	1,534	1,145	1,262	1,191	1,310	1,654	1,526	1,412	1,339	1,348	16,214
	前年比（%）	△1.4	△10.5	△3.9	△3.7	△1.5	△7.6	△7.4	△7.3	0.3	△0.4	△1.2	△3.5	△4.1
	旅行平均回数（回/人）	0.010	0.010	0.012	0.009	0.010	0.009	0.010	0.013	0.012	0.011	0.011	0.011	0.128

居住地		北海道	東北	関東	北陸信越	中部	近畿	中国	四国	九州	沖縄	全体
観光・レクリエーション	延べ出国者数（千人）	220	316	5,052	259	1,250	1,891	269	146	680	79	10,853
	前年比（%）	△2.1	△2.8	8.6	△12.6	0.1	△7.6	△5.4	△16.8	△17.9	24.4	0.8
	旅行平均回数（回/人）	0.04	0.04	0.12	0.04	0.08	0.09	0.04	0.04	0.05	0.06	0.085
帰省・知人訪問等	延べ出国者数（千人）	63	54	754	64	168	278	48	42	145	10	1,728
	前年比（%）	81.0	38.3	2.6	△7.5	13.7	16.1	11.6	182.8	127.0	△15.0	16.5
	旅行平均回数（回/人）	0.01	0.01	0.02	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.012
出張・業務	延べ出国者数（千人）	—	26	1,867	119	445	667	193	27	88	7	3,633
	前年比（%）	—	△58.3	△24.4	△29.1	12.0	△25.8	△14.1	△34.7	△9.6	△64.3	△21.9
	旅行平均回数（回/人）	—	0.00	0.04	0.02	0.03	0.03	0.03	0.01	0.01	0.00	0.037
出国者全体	延べ出国者数（千人）	283	398	7,675	443	1,863	2,836	511	215	912	95	16,214
	前年比（%）	△6.6	△6.9	△2.3	△16.9	3.9	△11.0	△7.4	△6.7	△7.9	1.9	△4.1
	旅行平均回数（回/人）	0.05	0.04	0.18	0.07	0.12	0.14	0.07	0.06	0.07	0.07	0.128

(注) 表中のデータについては表1-3-1注と同じ。

資料：法務省「出入国管理統計」および観光庁「旅行・観光消費動向調査」をもとに（公財）日本交通公社作成

図I-3-3 出発月別の日本人海外出国者数（観光・レクリエーション）の推移



(注) 図中のデータについては表1-3-1注と同じ。

資料：法務省「出入国管理統計」および観光庁「旅行・観光消費動向調査」をもとに（公財）日本交通公社作成

2 旅行先（国・地域別）の旅行動向

中国、韓国への旅行者戻らず

(1) 国・地域別海外出国者数

主要な国・地域への15年の日本人旅行者数を見ると、タイ、ベトナムを除いた国・地域で前年より旅行者数が減少している（未集計地域を除く）。

近年、旅行者数の減少が続いている中国、韓国については、15年も引き続き旅行者数が減少した。特に、13年、14年と2年連続で15%以上の旅行者数の減少を記録した韓国は15年も

19.4%の減少(184万人)と、大幅な減少傾向が続いている。また、中国も8.1%の減少(250万人)で旅行者数にすると20万人以上の減少となる。

その他は現時点では未集計地域が多いが、増加傾向から昨年減少に転じたタイでは、再び増加に転じ9.0%の増加(138万人)となった。また、ベトナムは3.6%の増加(67万人)となり、この5年間で順調に旅行者数を伸ばしている。

一方、政情不安が懸念されたマレーシアでは12.6%の大幅な減少(48万人)となり、香港とシンガポールはそれぞれ2.7%と4.3%の減少(各105万人、79万人)、台湾は0.5%の減少(163万人)とほぼ横ばいとなった。

表I-3-4 主要エリアへの日本人旅行者数

(単位：人、%)

訪問先	2011年	前年比%	2012年	前年比%	2013年	前年比%	2014年	前年比%	2015年	前年比%	
アジア	中国	3,658,169	△2.0	3,518,153	△3.8	2,877,533	△18.2	2,717,600	△5.6	2,497,700	△8.1
	韓国	3,289,051	8.8	3,518,792	7.0	2,747,750	△21.9	2,280,434	△17.0	1,837,782	△19.4
	台湾	1,294,758	18.1	1,432,315	12.1	1,421,550	△0.8	1,634,790	15.0	1,627,229	△0.5
	タイ	1,127,893	13.5	1,373,716	21.8	1,536,425	11.8	1,267,886	△17.5	1,381,690	9.0
	香港	1,283,687	△2.5	1,254,602	△2.3	1,057,033	△15.7	1,078,766	2.1	1,049,272	△2.7
	シンガポール	656,417	24.1	757,116	15.3	832,845	10.0	824,741	△1.0	789,179	△4.3
	ベトナム	481,500	8.9	576,386	19.7	604,050	4.8	647,956	7.3	671,379	3.6
	マレーシア	386,974	△7.0	470,008	21.5	513,076	9.2	553,106	7.8	483,569	△12.6
	インドネシア	423,113	1.7	463,486	9.5	497,399	7.3	505,175	1.6	—	—
	フィリピン	375,496	4.7	412,474	9.8	433,705	5.1	463,744	6.9	—	—
	マカオ	396,050	△4.2	395,989	0.0	290,622	△26.6	299,849	3.2	—	—
	インド	193,525	15.2	220,015	13.7	220,283	0.1	219,516	△0.4	—	—
	カンボジア	161,804	6.6	179,327	10.8	206,932	15.4	215,788	4.3	193,330	△10.4
	トルコ	188,312	△3.6	203,592	8.1	174,150	△14.5	170,550	△2.1	—	—
オセアニア	グアム	824,005	△7.8	929,229	12.8	893,118	△3.9	810,856	△9.2	—	—
	豪州	325,740	△16.6	348,050	6.8	324,320	△6.8	326,430	0.7	—	—
	北マリアナ諸島	142,946	△22.7	153,259	7.2	141,747	△7.5	110,234	△22.2	—	—
ヨーロッパ	ドイツ	642,542	6.2	734,475	14.3	711,529	△3.1	670,804	△5.7	—	—
	フランス	593,287	2.9	707,864	19.3	660,841	△6.6	784,423	18.7	—	—
	イタリア	314,239	△7.6	353,547	12.5	454,465	28.5	423,202	△6.9	—	—
	スペイン	342,979	3.0	357,671	4.3	385,005	7.6	475,058	23.4	—	—
	オーストリア	228,559	7.0	261,261	14.3	259,184	△0.8	245,306	△5.4	—	—
	スイス	275,923	△7.3	295,991	7.3	286,681	△3.1	250,451	△12.6	—	—
	英国	237,000	6.3	242,700	2.4	225,000	△7.3	222,000	△1.3	—	—
	オランダ	110,500	△7.1	136,300	23.3	150,000	10.1	145,000	△3.3	—	—
	クロアチア	131,630	△10.5	155,088	17.8	159,117	2.6	176,846	11.1	—	—
	チェコ	121,663	△8.6	141,596	16.4	137,844	△2.6	124,969	△9.3	—	—
	ベルギー	91,414	12.8	111,962	22.5	112,278	0.3	111,939	△0.3	—	—
	フィンランド	75,680	10.1	91,783	21.3	106,769	16.3	102,154	△4.3	—	—
	ロシア	76,204	△2.5	86,806	13.9	102,408	18.0	105,220	2.7	—	—
	北中米	米国	3,249,569	△4.0	3,698,073	13.8	3,730,287	0.9	3,620,224	△3.0	—
(ハワイ州)		1,241,805	1.0	1,458,335	17.4	1,518,517	4.1	1,510,938	△0.5	—	—
カナダ		218,800	△10.0	240,000	9.7	238,500	△0.6	277,300	16.3	—	—
メキシコ		72,339	9.3	85,687	18.5	97,226	13.5	107,366	10.4	—	—

(注1) 米国本土はハワイおよびグアムを除いた数値

(注2) 本表には国境到着者数、ホテル到着者数などの統計が混在しており、集計基準が異なるため、同一仕様としての比較はできない。

資料：日本政府観光局（JNTO）公表データを元に（公財）日本交通公社作成

(2) 旅行先(国・地域)別旅行内容

ここでは、海外旅行(観光・レクリエーションを目的とする海外旅行)に絞り、日本人の海外旅行の実態を詳しく見ていく。なお、分析に用いた表データは全て「JTB旅行実態調査」による。

①旅行先とマーケットセグメント(表I-3-5)

同行者タイプについては、全体では『夫婦・カップル』が最も多く、次いで『友人・知人』、『家族』、『ひとり』の順となっている。『夫婦・カップル』の中でもシェアが高いのが『子育て後の夫婦』であり、全体の約15%を占めている。

旅行先別には、「ハワイ」や「フランス」「スペイン」「イタリア」「ドイツ」など比較的遠方の旅行先で『夫婦・カップル』の割合が高く、なかでも『子育て後の夫婦』は「スペイン」「イタリア」「その他ヨーロッパ」の割合が全体と比較して高くなっている。

『友人・知人』の旅行割合が高いのは、「韓国」である。ただし、その他に全体と比較して5ポイント以上大きい国・地域はなかった。

『家族』の旅行割合が高いのは、「ハワイ」「グアム・サイパン」といった島嶼リゾートおよび、「香港・マカオ」「シンガポール」といった東南アジアの旅行先となった。なかでも「ハワイ」「グアム・サイパン」は全体と比較して15ポイント以上高い値となった。なお、「シンガポール」「ハワイ」「中国」は3世代での家族旅行に人気の旅行先となっている。

『ひとり』の旅行で多いのは、「中国」「タイ」「その他東南アジア」「アメリカ本土」「ドイツ」「その他ヨーロッパ」だが、その傾向は男女で異なり、全体と比較して男性はアジア、女性は北米が高い結果となった。

表I-3-5 旅行先別のマーケットセグメント(同行者×ライフステージ)

(単位:%)

同行者	家族旅行				夫婦・カップルでの旅行				友人や知人の旅行						ひとり旅			サンプル数						
	子ども連れ		大人のみのみ	※3世代	カップル	夫婦旅行(子どもなし)	子育て中	子育て後	男性			女性			男性	女性	その他							
	(小中高生を含まない)	乳幼児連れ							未婚	既婚(子どもなし)	子育て中	子育て後	未婚	既婚(子どもなし)					子育て中	子育て後				
			未婚	既婚(子どもなし)	子育て中	子育て後	未婚	既婚(子どもなし)							子育て中	子育て後								
全体	21.5	3.2	7.6	10.7	5.3	33.8	6.2	11.0	2.1	14.5	23.0	4.1	0.8	1.7	3.2	6.1	1.9	0.6	4.5	19.4	11.8	7.6	2.3	(7,286)
前年	20.3	3.1	7.0	10.3	4.4	34.2	4.7	1.4	4.8	23.3	24.9	4.3	0.5	2.0	3.8	6.7	0.2	1.9	5.6	18.0	10.9	7.1	2.6	(6,510)
韓国	19.9	8.0	2.5	9.4	5.8	23.8	5.9	6.5	1.6	9.7	35.3	4.5	0.7	2.2	3.1	11.3	2.9	3.5	7.1	19.4	10.8	8.6	1.6	(760)
中国	23.3	6.8	6.6	9.9	11.0	27.6	6.5	6.1	2.5	12.6	19.7	4.4	1.1	3.0	4.9	1.9	0.8	0.6	2.9	28.3	20.6	7.7	1.1	(379)
台湾	22.4	5.6	4.6	12.3	6.4	31.5	6.5	8.4	2.2	14.4	26.6	6.2	1.4	1.2	4.8	4.9	1.8	0.6	5.7	16.7	10.8	5.9	2.9	(925)
香港・マカオ	28.4	7.5	7.3	13.6	8.9	26.2	8.0	7.4	3.6	7.2	24.5	6.9	1.7	3.2	1.9	6.7	0.9	0.4	3.0	19.3	14.4	5.0	1.5	(392)
シンガポール	29.1	11.1	4.2	13.8	12.9	29.0	8.5	6.6	4.2	9.7	23.6	5.7	0.1	2.2	3.3	7.4	1.5	0.0	3.5	15.8	10.3	5.5	2.4	(355)
インドネシア	24.6	7.1	6.9	10.7	7.0	37.0	11.8	15.4	1.7	8.2	19.1	2.9	0.4	3.2	2.0	4.4	2.4	0.9	2.9	18.7	11.9	6.8	0.5	(218)
マレーシア	18.3	6.8	3.6	8.0	7.9	36.3	6.6	8.7	2.0	19.0	20.1	5.1	0.8	0.3	6.4	5.1	0.8	0.0	1.7	23.2	17.1	6.1	1.9	(181)
タイ	12.5	4.3	2.0	6.1	3.4	26.3	6.6	9.0	2.0	8.7	27.9	4.9	2.5	4.9	9.0	3.4	1.0	0.4	1.8	32.3	27.0	5.3	1.0	(538)
その他東南アジア	12.6	5.4	0.7	6.6	1.6	29.3	3.3	8.8	1.1	16.0	26.6	3.3	1.0	1.3	7.7	5.5	3.2	0.0	4.6	27.9	17.7	10.2	3.6	(485)
オーストラリア・ニュージーランド	15.3	5.6	2.5	7.2	5.0	44.0	5.8	13.6	5.5	19.1	18.2	2.5	0.5	0.0	0.9	6.5	2.9	0.0	5.0	21.2	11.5	9.7	1.4	(216)
南太平洋	23.6	4.3	4.7	14.6	7.5	55.0	11.5	24.9	6.1	12.6	11.3	0.0	2.3	0.0	0.0	7.8	1.2	0.0	0.0	10.0	7.9	2.1	0.0	(44)
ハワイ	37.5	15.8	6.9	14.8	12.7	40.8	6.0	19.1	3.1	12.6	14.6	4.0	0.3	1.4	0.6	4.3	1.0	0.2	2.9	4.7	2.8	1.9	2.4	(746)
グアム・サイパン	36.6	17.3	10.1	9.2	9.7	29.7	9.7	10.5	1.4	8.0	24.0	4.4	1.2	2.6	2.1	9.1	2.7	0.5	1.3	6.7	4.7	2.0	3.0	(384)
アメリカ本土	22.1	8.9	2.2	11.0	5.0	32.0	5.8	10.4	2.3	13.5	18.4	5.5	0.4	2.2	0.9	4.5	1.3	0.2	3.4	24.5	11.7	12.8	3.0	(503)
カナダ	23.7	6.6	0.4	16.8	4.0	36.7	7.4	10.0	1.8	17.5	18.7	3.4	0.7	0.8	1.8	5.1	3.7	0.0	3.2	20.1	5.8	14.4	0.7	(140)
フランス	17.7	5.9	1.8	9.9	3.6	40.7	8.6	18.0	1.0	13.1	18.8	4.7	0.0	1.6	2.6	3.9	2.2	0.6	3.1	21.6	11.6	10.0	1.3	(285)
イギリス	15.3	6.2	0.6	8.5	2.4	35.3	9.9	7.2	1.5	16.7	24.6	6.8	0.9	0.8	1.4	8.3	2.6	0.0	3.8	20.6	12.6	8.1	4.2	(151)
スペイン	12.0	2.8	0.5	8.7	1.6	45.0	2.9	11.9	1.0	29.2	23.7	5.1	0.0	0.9	3.3	8.6	2.2	0.4	3.3	17.9	9.5	8.4	1.4	(221)
イタリア	15.3	1.8	0.2	13.4	1.0	45.2	6.0	16.0	1.9	21.2	19.3	4.4	0.3	0.3	2.2	3.1	1.7	0.0	7.2	18.1	9.5	8.5	2.2	(286)
ドイツ	8.8	1.3	0.9	6.7	0.9	42.4	5.6	15.9	1.6	19.3	16.5	4.7	0.2	0.4	0.6	7.0	0.5	0.4	2.6	29.8	18.5	11.3	2.4	(221)
その他ヨーロッパ	12.1	2.4	0.0	9.7	1.0	42.1	3.4	11.2	0.2	27.2	19.2	1.3	0.0	0.7	1.3	6.1	0.8	0.4	8.6	24.4	11.0	13.5	2.2	(472)
その他	9.9	0.9	0.2	8.8	0.9	37.4	3.0	13.7	0.4	20.3	16.9	2.8	0.4	0.0	3.0	3.6	1.8	0.0	5.2	31.5	18.4	13.2	4.3	(254)

(注) 1回の旅行につき、複数の旅行先(国・地域)を訪問したデータを含む。

資料: (公財) 日本交通公社「JTB旅行実態調査」

■ 全体の比率より15ポイント以上大きい値 ■ 全体の比率より10ポイント以上大きい値 ■ 全体の比率より5ポイント以上大きい値

②旅行先と居住地（表I-3-6）

旅行者の居住地については、全体で見ると、人口の多い南関東が約3割を占めており、近畿が2割弱、東海および九州・沖縄が約1割といった傾向は国内旅行の割合とほぼ同様である。

一方、旅行先別に見た際の、国内旅行で顕著に表れる近隣居住者が大きな割合を占める特徴については、海外旅行では

旅行先までの距離の相対的な差が縮まるため、ほとんど表れない。ただし、「韓国」で『九州・沖縄』居住者の割合が高いのは、距離の近さや福岡から海路が通じていることが影響していると想定される。

その他、「イギリス」で『南関東』居住者の割合が5ポイント程度高くなっている。

表I-3-6 旅行先（国・地域）別の旅行者居住地

（単位：％）

居住地 \ 旅行先	居住地												サンプル数
	北海道	北東北 青森、岩手、秋田	南東北 宮城、山形、福島	北関東 茨城、群馬、栃木	南関東 東京、神奈川、埼玉、千葉	甲信越 新潟、山梨、長野	北陸 富山、石川、福井	東海 愛知、三重、岐阜、静岡	近畿 兵庫、奈良、和歌山、滋賀、京都、大阪	中国 鳥取、島根、岡山、広島、山口	四国 愛媛、高知、徳島、香川	九州・沖縄 大分、宮崎、鹿児島、沖縄、福岡、佐賀、長崎、熊本	
全体	4.2	2.7	4.3	5.6	29.0	3.8	2.3	10.3	18.3	5.4	3.0	11.1	(7,286)
前年	4.3	2.6	4.1	5.2	29.8	3.8	2.2	11.9	16.6	5.8	2.7	11.1	(6,510)
韓国	3.1	2.1	2.9	7.3	22.9	3.8	2.7	9.1	19.2	6.5	4.3	16.1	(760)
中国	3.5	2.6	2.9	3.1	28.9	3.8	3.3	10.3	15.8	6.7	5.5	13.7	(379)
台湾	3.5	2.6	5.4	6.1	28.0	3.7	2.0	11.0	18.3	4.9	2.5	11.8	(925)
香港・マカオ	3.2	2.3	4.5	5.0	31.2	2.5	3.5	9.3	21.0	3.4	1.6	12.6	(392)
シンガポール	5.7	1.9	6.0	4.4	27.3	3.2	5.5	5.8	20.4	6.6	0.9	12.3	(355)
インドネシア	7.0	3.4	5.5	4.4	29.9	2.7	4.1	9.3	16.0	3.3	1.9	12.4	(218)
マレーシア	4.0	3.5	5.8	4.3	27.1	2.4	5.5	10.0	17.7	4.2	3.1	12.4	(181)
タイ	5.3	1.3	4.5	6.0	27.7	4.3	2.7	14.6	14.4	4.8	2.4	12.0	(538)
その他東南アジア	3.5	1.7	4.9	5.1	33.6	4.4	1.4	11.6	14.5	6.3	2.6	10.3	(485)
オーストラリア・ニュージーランド	3.2	2.4	4.0	6.0	31.4	5.6	0.9	8.9	19.8	7.1	2.9	7.8	(216)
南太平洋	4.2	4.8	17.1	14.1	24.5	3.1	2.1	4.3	20.2	0.0	0.0	5.5	(44)
ハワイ	4.5	3.3	3.4	4.7	30.1	3.4	1.9	9.8	20.8	5.8	3.2	9.2	(746)
Guam・サイパン	3.1	4.2	4.4	7.5	31.5	4.9	0.7	12.6	17.0	4.2	2.4	7.5	(384)
アメリカ本土	4.1	2.8	4.2	5.2	29.5	4.3	3.0	9.3	17.4	4.6	3.1	12.5	(503)
カナダ	3.2	1.8	4.6	4.6	30.2	4.4	0.7	11.0	16.8	4.7	2.6	15.4	(140)
フランス	4.6	2.0	4.4	2.3	33.2	3.0	1.5	9.3	20.5	5.1	3.2	10.9	(285)
イギリス	5.3	2.3	2.4	4.1	36.9	1.3	4.1	6.2	17.6	3.9	3.4	12.5	(151)
スペイン	4.6	1.0	2.1	3.9	29.8	4.6	2.8	12.2	17.6	5.5	3.4	12.6	(221)
イタリア	4.7	3.9	2.0	7.9	22.8	5.4	5.2	8.8	20.0	4.3	5.3	9.7	(286)
ドイツ	5.1	2.3	4.4	5.8	25.8	4.5	3.4	10.0	18.4	5.8	4.5	10.0	(221)
その他ヨーロッパ	4.7	2.6	3.5	7.3	28.4	4.5	1.6	8.7	21.6	6.6	4.1	6.3	(472)
その他	5.9	3.8	4.7	5.8	33.9	3.4	1.5	8.7	15.7	3.9	7.8	4.9	(254)

（注）1回の旅行につき、複数の旅行先（国・地域）を訪問したデータを含む。

資料：（公財）日本交通公社「JTBF旅行実態調査」

■ 全体の比率より15ポイント以上大きい値 ■ 全体の比率より10ポイント以上大きい値 ■ 全体の比率より5ポイント以上大きい値

③旅行先と最も楽しみにしていたこと (表I-3-7)

最も楽しみにしていたことについては、旅行先によって大きく傾向が分かれる結果となった。全体で見ると、『文化的な名所を見ること』が最も多く18.2%、次いで『おいしいものを食べること』(16.2%)、『自然景観を見ること』(13.6%)、『街や都市を訪れること』(10.8%)の順で10%を超える割合となっている。

『文化的な名所を見ること』の割合が高い旅行先は、多い順に「イタリア」(45.9%)、「スペイン」(45.0%)、「フランス」(36.6%)、「ドイツ」(32.8%)といったヨーロッパの国々と、「その他東南アジア」(30.2%)が上位に挙げられた。また、アジアの中ではその他東南アジアに次いで「中国」(26.5%)が高くなっている。

『おいしいものを食べること』で割合が高いのは、「台湾」(35.7%)と「韓国」(34.3%)で全体と比較して15ポイント以上高い割合になっており、次いで「香港・マカオ」(26.2%)となっている。また、『自然景観を見ること』では、「カナダ」(42.6%)、「オーストラリア・ニュージーランド」(32.8%)が全体より15ポイント以上高くなっている。

その他、『観光・文化施設を訪れること』での「シンガポール」、『スポーツやアウトドア活動を楽しむこと』での「グアム・サイパン」「南太平洋」、『自然の豊かさを体験すること』の「南太平洋」などが全体よりも15ポイント以上高い値を取っている。

一方、人気の旅行先である「アメリカ本土」や「ハワイ」などは、楽しみにしていることが比較的分散している結果となった。

表I-3-7 旅行先(国・地域)別の最も楽しみにしていたこと

(単位: %)

楽しみ	文化的な名所を見ること	おいしいものを食べること	自然景観を見ること	街や都市を訪れること	観光・文化施設を訪れること	スポーツやアウトドア活動を楽しむこと	買い物をすること	自然の豊かさを体験すること	帰省・冠婚葬祭関連・親族や知人訪問	芸術・音楽・スポーツなどの観劇・鑑賞・観戦	地域の文化を体験すること	エステ・スパ・マッサージを受けること	目当ての宿泊施設に泊まること	地域の祭りやイベント	その他	サンプル数
旅行先																
全体	18.2	16.2	13.6	10.8	7.4	7.3	6.7	4.6	3.2	2.4	2.2	1.9	1.4	1.0	3.1	(6,736)
前年	18.6	14.1	13.7	12.3	8.4	7.5	6.8	4.1	3.8	-	2.9	1.6	1.1	1.2	3.9	(6,510)
韓国	16.1	34.3	5.7	8.6	4.0	0.6	13.8	0.7	2.9	3.8	1.2	3.3	1.4	1.2	2.4	(678)
中国	26.5	16.9	15.5	10.1	6.2	1.6	4.4	1.0	3.0	1.8	4.4	0.7	1.7	1.1	5.2	(289)
台湾	20.7	35.7	8.4	11.5	6.5	1.4	3.8	1.4	2.4	1.1	2.8	1.6	0.4	0.5	1.9	(831)
香港・マカオ	12.9	26.2	3.9	15.4	12.6	5.6	7.1	0.6	1.1	2.1	3.4	1.6	2.5	1.5	3.6	(298)
シンガポール	13.5	15.4	6.9	19.0	23.5	4.0	4.5	0.5	1.2	1.0	2.0	0.6	4.6	1.1	2.1	(266)
インドネシア	17.0	11.0	15.8	4.2	7.2	15.0	2.6	5.1	3.1	0.6	1.5	8.0	6.1	0.0	2.8	(162)
マレーシア	15.8	14.7	9.4	14.8	5.9	11.4	3.6	7.8	3.5	0.0	2.6	5.7	0.0	2.0	2.9	(98)
タイ	21.7	19.9	6.1	6.4	3.0	14.1	5.3	1.9	4.1	0.7	2.3	7.1	1.2	2.5	3.6	(450)
その他東南アジア	30.2	9.7	15.6	9.1	2.2	7.6	3.4	5.7	3.0	0.5	2.5	3.8	0.6	0.2	5.9	(451)
オーストラリア・ニュージーランド	5.0	7.5	32.8	7.4	5.8	10.1	1.1	14.3	7.1	0.5	3.5	0.5	0.5	0.0	3.9	(192)
南太平洋	1.5	9.5	25.5	4.9	2.7	23.5	2.7	24.8	3.3	0.0	0.0	0.0	0.0	1.5	0.0	(35)
ハワイ	2.8	11.2	21.9	8.9	6.4	12.3	15.5	9.8	2.3	0.6	1.4	0.7	2.4	0.8	3.0	(714)
グアム・サイパン	2.6	6.5	11.4	2.2	3.7	37.4	11.8	10.7	5.0	1.0	0.3	0.8	1.9	1.0	3.7	(351)
アメリカ本土	6.8	4.7	17.4	14.3	14.9	5.7	8.0	5.7	7.9	6.5	2.3	0.2	1.1	1.1	3.4	(460)
カナダ	6.2	3.1	42.6	9.7	6.0	6.5	2.8	11.6	2.4	1.8	2.5	1.3	0.0	0.0	3.5	(107)
フランス	36.6	11.8	6.6	14.3	12.8	3.8	2.0	1.3	4.1	2.6	1.9	0.5	0.7	0.5	0.6	(183)
イギリス	23.6	2.0	7.2	17.7	14.7	1.7	5.1	1.0	7.0	10.1	3.0	0.0	1.0	4.1	1.7	(114)
スペイン	45.0	7.1	2.5	15.0	10.9	2.4	0.7	1.3	1.4	8.7	3.8	0.0	0.0	0.0	1.3	(150)
イタリア	45.9	7.9	7.7	18.9	4.9	0.0	5.0	1.9	1.5	2.5	1.2	0.0	0.0	2.0	0.5	(193)
ドイツ	32.8	7.8	9.2	17.3	4.8	2.0	5.8	1.5	3.5	7.0	1.8	0.0	0.0	4.0	2.7	(126)
その他ヨーロッパ	23.0	3.8	27.0	12.9	8.0	1.1	1.1	8.2	1.5	5.5	1.1	0.0	0.7	0.8	5.3	(362)
その他	29.3	3.8	27.1	7.7	5.0	6.0	3.1	4.9	2.9	0.4	4.0	0.8	1.4	0.4	3.1	(245)

(注) 1回の旅行につき、単一の旅行先(国・地域)を訪問したデータのみ。

資料: (公財) 日本交通公社「JTBF旅行実態調査」

■ 全体の比率より15ポイント以上大きい値 ■ 全体の比率より10ポイント以上大きい値 ■ 全体の比率より5ポイント以上大きい値

④旅行先での交通手段(表I-3-8)

旅行先での主な交通手段を見ると、全体では『飛行機』(45.6%)、『タクシー・ハイヤー』(28.0%)、『列車』(26.8%)、『貸切バス・定期観光バス』(23.2%)の割合が高い。

旅行先別には、国・地域によって傾向が分かれており、『タクシー・ハイヤー』利用が多いのは、「タイ」(49.4%)、「インドネシア」(39.6%)、「その他東南アジア」(38.8%)などアジアの旅行先で全体より10ポイント以上高い割合となった。

一方、『列車』利用が多いのは、「フランス」(53.8%)、「イギ

リス」(53.6%)、「ドイツ」(45.8%)、「イタリア」(43.0%)などヨーロッパの国々と「台湾」(45.0%)で、全体より15ポイント以上高い値となった。また、『貸切バス・定期観光バス』利用が多いのは、「その他ヨーロッパ」(55.2%)、「イタリア」(42.9%)、「スペイン」(42.6%)となっている。

その他、『路線バス』における「イギリス」、『観光客向けの巡回バスなど』での「グアム・サイパン」「ハワイ」、『船(フェリー、観光船など)』での「香港・マカオ」の利用率が全体と比較して15ポイント以上高くなっている。

表I-3-8 旅行先(国・地域)別の旅行先での交通手段(複数回答)

(単位:%)

交通手段	飛行機	タクシー・ハイヤー	列車	貸切バス・定期観光バス	路線バス	観光客向けの巡回バスなど	レンタカー	船(フェリー、観光船など)	レンタサイクル	その他	交通機関は利用しなかった	サンプル数
旅行先												
全体	45.6	28.0	26.8	23.2	17.7	12.2	9.8	9.5	1.7	3.9	1.4	(7,286)
前年	44.6	27.9	27.1	24.2	18.4	13.4	8.6	9.0	1.4	4.5	1.4	(6,510)
韓国	46.0	26.7	38.3	10.9	17.4	5.2	6.3	4.4	0.3	3.9	1.4	(760)
中国	53.1	30.1	30.0	18.4	16.2	6.8	11.4	5.7	1.9	2.4	0.5	(379)
台湾	42.5	30.3	45.0	23.8	21.3	7.6	7.1	4.7	2.0	3.6	0.8	(925)
香港・マカオ	46.8	28.2	36.4	14.4	22.3	10.6	13.0	24.7	3.2	1.9	0.8	(392)
シンガポール	46.0	35.9	28.4	18.2	17.0	15.0	9.4	8.3	1.9	2.9	0.0	(355)
インドネシア	46.5	39.6	15.4	14.3	12.6	12.6	14.9	6.1	4.2	3.4	3.7	(218)
マレーシア	51.2	32.4	23.9	15.0	20.3	7.5	11.4	14.7	5.2	2.4	1.1	(181)
タイ	46.5	49.4	28.3	11.3	17.4	5.8	7.9	10.1	4.4	5.8	1.0	(538)
その他東南アジア	42.6	38.8	6.4	28.5	12.4	9.4	2.4	10.4	1.9	7.2	2.4	(485)
オーストラリア・ニュージーランド	49.7	23.4	19.1	27.6	18.4	15.2	16.9	16.5	3.1	4.2	2.3	(216)
南太平洋	46.4	19.8	6.9	22.0	21.0	5.2	13.0	15.8	1.2	0.0	3.2	(44)
ハワイ	44.1	24.7	3.6	14.3	19.8	33.9	24.3	6.0	3.0	0.8	1.0	(746)
グアム・サイパン	39.8	23.6	5.3	11.8	15.4	34.6	18.6	6.4	2.1	0.6	1.9	(384)
アメリカ本土	53.2	28.4	26.3	19.4	18.1	11.4	22.5	7.7	2.6	7.6	2.6	(503)
カナダ	50.2	19.3	30.6	33.1	17.5	12.4	15.4	15.4	3.5	6.6	4.1	(140)
フランス	48.6	23.5	53.8	28.8	23.7	9.9	7.9	11.4	1.7	4.9	0.4	(285)
イギリス	48.7	28.4	53.6	21.3	33.4	7.6	12.3	11.8	3.0	4.5	0.8	(151)
スペイン	53.2	22.0	36.9	42.6	21.9	9.6	5.2	10.3	1.1	3.7	0.0	(221)
イタリア	51.6	24.2	43.0	42.9	20.8	7.2	7.3	23.4	0.7	1.7	1.0	(286)
ドイツ	49.8	16.3	45.8	34.0	21.1	4.0	6.1	15.2	1.0	1.9	1.5	(221)
その他ヨーロッパ	47.8	16.6	34.9	55.2	20.1	5.7	3.2	20.0	1.5	6.5	0.5	(472)
その他	56.7	21.1	19.7	45.7	13.7	7.8	5.1	16.3	0.4	6.4	1.9	(254)

(注)1回の旅行につき、複数の旅行先(国・地域)を訪問したデータを含む。

資料:(公財)日本交通公社「JTB旅行実態調査」

■ 全体の比率より15ポイント以上大きい値 ■ 全体の比率より10ポイント以上大きい値 ■ 全体の比率より5ポイント以上大きい値

⑤旅行先と宿泊施設 (表I-3-9)

旅行先で利用した主な宿泊施設を見ると、全体で最も多い施設は『ホテル』(87.5%)で圧倒的に利用率が高い。その内訳は、『シティホテル』(45.4%)、『リゾートホテル』(36.5%)、『ビジネスホテル』(13.0%)の順となっている。

旅行先別には、『シティホテル』利用率が高いのが、「スペイン」(67.3%)、「その他ヨーロッパ」(66.7%)、「イタリア」(63.9%)、

「フランス」(60.9%)といったヨーロッパの国々と「台湾」(61.5%)となっている。

一方、『リゾートホテル』の利用率が高いのは、「グアム・サイパン」(81.4%)、「南太平洋」(74.0%)、「ハワイ」(72.7%)、「インドネシア」(66.1%)の順となっている。

その他、『実家・親戚・知人宅』における「アメリカ本土」(20.9%)が全体と比較して10ポイント以上高い値となっている。

表I-3-9 旅行先(国・地域)別の宿泊施設(複数回答)

(単位: %)

旅行先	宿泊施設			ペンション・B&B・ロッジ	キャンプ・オートキャンプ	別荘・リゾートマンション・会員制の宿泊施設	ゲストハウス・ドミトリー	実家・親戚・知人宅	その他	サンプル数	
	ホテル	シティホテル	リゾートホテル								ビジネスホテル
全体	87.5	45.4	36.5	13.0	3.5	0.6	2.2	3.6	5.4	1.9	(6,736)
前年	87.1	45.4	39.4	13.0	4.4	0.8	2.3	3.5	5.5	2.4	(6,510)
韓国	85.9	53.4	10.8	23.9	1.1	0.2	1.0	6.7	3.9	2.5	(678)
中国	86.3	52.3	16.6	20.7	2.0	0.5	0.3	3.5	8.7	2.1	(289)
台湾	91.6	61.5	16.4	20.1	0.9	0.4	0.8	2.8	3.4	1.4	(831)
香港・マカオ	88.0	54.1	25.8	12.0	2.2	2.2	0.7	6.2	2.0	0.0	(298)
シンガポール	93.3	41.7	45.9	11.1	3.0	0.9	1.2	0.4	3.1	0.2	(266)
インドネシア	81.5	14.1	66.1	4.0	9.6	1.2	4.6	5.6	1.9	0.6	(162)
マレーシア	86.8	35.6	43.5	15.6	3.8	2.4	3.7	3.4	2.0	0.5	(98)
タイ	91.1	50.9	38.4	10.4	3.0	0.3	1.7	3.4	4.6	1.5	(450)
その他東南アジア	87.9	42.8	45.4	9.3	3.7	0.2	1.0	6.2	4.9	2.0	(451)
オーストラリア・ニュージーランド	72.4	31.8	51.1	7.5	12.0	1.7	2.9	7.6	14.1	4.6	(192)
南太平洋	86.8	15.3	74.0	2.9	9.5	0.0	6.2	1.5	0.0	0.0	(35)
ハワイ	87.3	14.2	72.7	3.1	2.3	0.3	8.3	0.9	1.0	1.5	(714)
グアム・サイパン	96.7	11.2	81.4	4.9	2.9	0.3	0.3	0.3	0.8	0.0	(351)
アメリカ本土	77.2	43.6	30.7	16.1	4.9	1.3	3.3	3.3	20.9	2.6	(460)
カナダ	78.7	41.3	41.3	10.2	12.5	0.0	0.9	3.7	13.9	1.8	(107)
フランス	88.2	60.9	24.5	18.0	2.7	1.2	2.2	2.2	8.3	1.6	(183)
イギリス	78.4	54.3	21.0	15.7	8.4	0.0	2.3	4.6	12.9	2.5	(114)
スペイン	91.2	67.3	33.6	7.1	4.7	0.8	1.9	3.1	2.6	2.4	(150)
イタリア	92.3	63.9	35.9	15.3	3.4	0.0	1.8	2.9	2.8	1.5	(193)
ドイツ	86.1	55.4	24.3	22.1	3.4	0.0	1.3	3.8	8.6	1.5	(126)
その他ヨーロッパ	90.6	66.7	37.4	10.4	5.7	0.0	0.8	3.3	4.5	3.2	(362)
その他	83.0	53.0	44.6	6.2	5.4	1.4	1.0	9.0	4.3	8.1	(245)

(注) 1回の旅行につき、単一の旅行先(国・地域)を訪問したデータのみ。

資料: (公財) 日本交通公社「JTBF旅行実態調査」

■ 全体の比率より15ポイント以上大きい値 ■ 全体の比率より10ポイント以上大きい値 ■ 全体の比率より5ポイント以上大きい値

⑥旅行先と宿泊数（表I-3-10）

旅行先での宿泊数について全体で見ると、『3泊』が最も多く23.1%、次いで『4泊』（16.2%）、『2泊』（13.3%）、『5泊』（12.9%）となっている。

旅行先別には、基本的に遠方の旅行先の方が宿泊数が多い傾向にあり、『スペイン』『イタリア』『その他ヨーロッパ』では『8～9泊』が最も高い割合となっている。

その他、『ドイツ』では『7泊』、『フランス』『イギリス』『アメリカ本土』『カナダ』では『5泊』の割合が最も高くなっている。また、アジアおよび太平洋地域を見てみると『インドネシア』『オーストラリア・ニュージーランド』は『5泊』、『ハワイ』『その他東南アジア』『マレーシア』は『4泊』、『 Guam・サイパン』『香港・マカオ』『シンガポール』『台湾』『中国』では『3泊』、『韓国』では『2泊』の割合が最も高くなっている。

表I-3-10 旅行先（国・地域）別の宿泊数

(単位：%) (単位：泊)

旅行先	宿泊数													平均宿泊数 (概数)	サンプル数
	1泊	2泊	3泊	4泊	5泊	6泊	7泊	8 ～ 9泊	10 ～ 13泊	14 ～ 20泊	21 ～ 27泊	28泊以上			
全体	2.5	13.3	23.1	16.2	12.9	8.2	8.0	7.2	4.1	1.9	0.7	1.8	5.42	(6,736)	
前年	2.2	12.4	20.2	16.2	12.5	8.5	8.8	8.8	5.0	5.5			5.36	(6,510)	
韓国	12.2	47.2	26.4	7.4	2.3	1.4	1.3	1.3	0.3	0.0	0.1	0.2	2.66	(678)	
中国	5.9	19.6	30.8	13.1	7.8	4.9	6.5	3.8	3.5	1.6	0.6	1.8	4.69	(289)	
台湾	3.2	27.1	40.4	15.6	6.2	2.9	1.3	1.0	1.2	0.2	0.0	1.0	3.52	(831)	
香港・マカオ	2.6	27.7	44.6	15.0	6.7	2.1	0.6	0.0	0.3	0.3	0.0	0.0	3.12	(298)	
シンガポール	2.2	15.6	41.0	26.7	8.3	1.9	0.3	1.5	2.1	0.0	0.3	0.0	3.63	(266)	
インドネシア	0.6	7.3	23.3	19.2	20.9	10.4	7.7	3.3	1.2	3.4	2.1	0.7	5.52	(162)	
マレーシア	4.6	5.7	20.5	22.4	20.4	9.0	1.8	5.8	3.1	1.2	0.0	5.3	5.91	(98)	
タイ	0.9	6.5	24.5	21.9	13.9	7.2	8.0	6.7	4.9	2.5	0.3	2.8	5.85	(450)	
その他東南アジア	0.0	5.3	24.9	26.9	17.3	6.0	4.4	4.7	5.7	1.3	1.3	2.3	5.69	(451)	
オーストラリア・ニュージーランド	0.3	0.6	11.6	13.2	17.7	16.6	11.8	10.6	5.6	3.8	0.9	7.4	8.07	(192)	
南太平洋	0.0	0.0	19.0	14.4	16.8	15.4	9.3	21.7	3.3	0.0	0.0	0.0	5.79	(35)	
ハワイ	0.8	4.3	15.2	27.0	25.3	10.2	7.7	5.0	2.2	1.1	0.2	1.0	5.24	(714)	
Guam・サイパン	0.7	11.1	46.8	24.0	9.7	1.7	2.0	2.7	0.4	0.5	0.0	0.4	3.79	(351)	
アメリカ本土	0.2	1.5	9.5	11.1	17.6	15.7	14.8	8.3	6.9	5.9	2.2	6.4	8.42	(460)	
カナダ	0.0	0.9	16.2	11.0	22.5	17.6	14.7	3.7	3.7	3.5	1.8	4.4	7.15	(107)	
フランス	1.3	1.7	7.7	10.6	22.9	15.8	16.5	11.2	6.9	2.3	2.1	1.2	6.90	(183)	
イギリス	1.0	3.7	9.6	10.1	25.0	10.7	13.2	12.2	5.6	5.4	1.9	1.6	7.10	(114)	
スペイン	0.7	0.6	4.7	5.8	11.7	14.4	23.4	25.4	8.6	3.0	1.7	0.0	7.54	(150)	
イタリア	0.5	0.0	0.8	6.8	12.0	21.2	21.9	23.3	10.6	1.5	0.5	0.7	7.51	(193)	
ドイツ	1.6	2.7	7.1	9.7	15.3	15.4	16.3	12.6	14.0	3.1	1.5	0.8	7.28	(126)	
その他ヨーロッパ	0.0	1.6	3.2	7.5	9.6	15.5	21.6	23.7	10.9	4.0	1.0	1.5	7.93	(362)	
その他	2.1	1.3	4.9	10.7	8.3	9.4	14.9	23.5	11.3	7.3	1.2	4.9	8.86	(245)	

(注) 1回の旅行につき、単一の旅行先（国・地域）を訪問したデータのみ。

資料：(公財) 日本交通公社「JTBF旅行実態調査」

■ 全体の比率より15ポイント以上大きい値 ■ 全体の比率より10ポイント以上大きい値 ■ 全体の比率より5ポイント以上大きい値

■ 平均宿泊数が全体平均値より0.5泊以上大きい値 (平均宿泊数については、14泊以上は14泊と仮定して算出。)

⑦旅行先と旅行費用 (表I-3-11)

交通費や宿泊費、飲食代、土産代などを含めた旅行1回1人当たりの総費用については、全体で見ると、『20万円以上30万円未満』の割合が最も高く16.8%となった。

旅行先別には、ヨーロッパの国々は費用が高くなる傾向にあるが、特に「イギリス」「イタリア」では『30万円以上40万円未満』の割合が全体と比較して10ポイント以上高くなった。また、「ス

ペイン」「その他ヨーロッパ」は『20万円以上30万円未満』の割合が全体と比較して10ポイント以上高くなっている。

その他、「香港・マカオ」では『7万円以上10万円未満』、「台湾」では『5万円以上7万円未満』および『7万円以上10万円未満』、「韓国」では『3万円以上5万円未満』および『5万円以上7万円未満』の割合が全体と比較して10ポイント以上高くなっている。

表I-3-11 旅行先 (国・地域) 別の旅行費用価格帯

(単位: %) (単位: 円)

旅行先	消費額															平均費用 (概数)	サンプル数
	3万円未満	3万円以上5万円未満	5万円以上7万円未満	7万円以上10万円未満	10万円以上15万円未満	15万円以上20万円未満	20万円以上30万円未満	30万円以上40万円未満	40万円以上50万円未満	50万円以上60万円未満	60万円以上70万円未満	70万円以上80万円未満	80万円以上90万円未満	90万円以上100万円未満	100万円以上		
全体	1.8	4.7	8.2	11.4	15.3	12.3	16.8	11.4	6.2	4.2	1.9	1.5	0.9	0.8	2.8	256,732	(6,451)
前年	2.4	6.0	5.6	11.0	12.6	12.5	16.7	10.7	6.5	11.5					219,286	(6,510)	
韓国	5.7	19.2	21.5	20.0	16.9	6.2	6.3	1.6	0.9	0.7	0.3	0.0	0.1	0.4	0.3	110,554	(663)
中国	1.9	11.6	15.6	15.0	20.6	11.8	13.2	4.8	1.8	2.0	0.4	0.4	0.4	0.0	0.7	157,502	(279)
台湾	2.7	8.0	18.7	23.4	22.2	11.1	8.9	2.4	1.1	0.4	0.0	0.3	0.2	0.0	0.6	129,507	(793)
香港・マカオ	1.3	5.5	16.1	21.4	20.9	11.1	12.3	5.7	1.8	1.5	0.8	1.0	0.4	0.3	0.0	161,637	(289)
シンガポール	2.1	3.9	7.0	11.6	19.2	20.7	16.6	9.1	4.6	2.1	1.3	0.2	0.4	0.4	0.8	207,251	(252)
インドネシア	1.2	3.3	7.1	10.8	21.2	17.6	17.4	10.1	1.9	6.5	0.0	0.0	0.6	0.0	2.4	224,432	(160)
マレーシア	4.2	2.4	10.1	15.9	16.5	18.6	20.0	2.8	4.7	3.9	0.9	0.0	0.0	0.0	0.0	183,571	(95)
タイ	0.9	1.9	6.1	14.9	25.1	16.3	13.9	12.7	3.4	1.7	0.3	0.7	0.3	0.0	1.8	208,714	(432)
その他東南アジア	1.5	2.1	5.9	12.4	24.9	17.4	18.9	9.9	4.2	1.4	0.2	0.2	0.4	0.0	0.7	198,657	(443)
オーストラリア・ニュージーランド	0.7	0.5	1.3	1.2	9.3	13.4	21.1	17.5	10.8	7.3	5.7	2.2	1.3	0.5	7.0	380,506	(178)
南太平洋	0.0	0.0	12.8	2.8	5.6	7.0	18.1	20.7	8.8	4.3	4.8	2.7	5.6	3.9	2.7	375,012	(35)
ハワイ	0.5	1.3	2.0	3.5	8.4	13.4	22.4	18.0	10.1	6.4	2.8	2.3	1.9	1.2	5.9	360,134	(668)
グアム・サイパン	1.1	2.8	5.4	18.3	21.5	15.0	15.1	8.8	4.1	2.2	1.5	0.7	1.3	0.7	1.6	220,757	(328)
アメリカ本土	1.0	1.1	1.3	2.6	7.4	8.9	19.6	20.6	11.2	8.9	3.8	3.6	3.0	1.7	5.5	396,885	(437)
カナダ	1.0	1.4	1.0	5.4	9.0	11.1	20.1	15.9	10.8	10.0	4.0	2.5	1.0	1.0	6.0	368,387	(100)
フランス	0.8	0.7	1.3	1.1	6.7	9.6	25.6	16.8	11.1	10.2	3.6	3.0	1.7	1.4	6.5	394,794	(175)
イギリス	0.0	0.0	2.6	4.2	3.5	14.4	18.2	23.3	7.2	6.7	3.2	7.0	0.9	2.7	6.1	398,763	(107)
スペイン	0.0	0.0	0.8	3.8	4.7	9.8	29.9	20.6	12.1	7.9	2.8	4.0	1.7	0.0	1.9	352,310	(148)
イタリア	1.2	0.0	0.0	1.0	5.8	7.8	22.6	27.9	14.8	4.0	3.8	1.8	1.9	0.6	6.7	392,301	(188)
ドイツ	2.8	0.0	2.2	2.0	7.2	16.1	15.1	16.0	11.4	10.9	3.2	2.5	3.1	2.3	5.3	386,214	(122)
その他ヨーロッパ	0.7	0.0	0.3	0.7	5.1	9.0	29.4	16.5	13.2	9.6	6.1	2.5	0.6	2.8	3.4	391,265	(348)
その他	0.4	0.6	0.9	3.7	7.6	12.6	22.0	13.7	11.8	8.0	4.2	3.9	1.8	2.7	6.1	394,082	(236)

(注) 1回の旅行につき、単一の旅行先(国・地域)を訪問したデータのみ。

資料: (公財) 日本交通公社「JTBF旅行実態調査」

■ 全体の比率より15ポイント以上大きい値 ■ 全体の比率より10ポイント以上大きい値 ■ 全体の比率より5ポイント以上大きい値

⑧旅行先と現地で楽しんだ活動 (表I-3-12)

現地で楽しんだ活動で4割を超えるのは、『自然や景勝地の訪問』(49.5%)、『まち並み散策・まち歩き』(49.1%)、『ショッピング・買い物』(48.1%)、『歴史・文化的な名所の訪問』(45.7%)、『現地グルメ・名物料理』(45.6%)、『都市観光・都会見物』(42.4%)となった。

『自然・景勝地訪問』を楽しんだ割合が高いのは、「その他

ヨーロッパ」(76.0%)、「カナダ」(73.8%)、「スペイン」(71.2%)、「オーストラリア・ニュージーランド」(70.2%)で全体よりも15ポイント以上高い。

『まち並み散策・まち歩き』では、「スペイン」(72.2%)、「その他ヨーロッパ」(68.5%)、「イタリア」(67.4%)、「イギリス」(67.3%)で全体よりも15ポイント以上高くなっている。

『ショッピング・買い物』では、「ハワイ」(66.3%)が、『歴史・

表I-3-12 旅行先(国・地域)別の現地活動(複数回答)

(単位:%)

旅行先	現地活動																
	自然や景勝地の訪問	まち並み散策・まち歩き	ショッピング・買い物	歴史・文化的な名所の訪問	現地グルメ・名物料理	都市観光・都会見物	美術館・博物館	世界遺産訪問	リゾート滞在(海浜)	観光施設・動物園・水族館	海水浴・マリンスポーツ	芸術鑑賞(観劇・コンサート・ライブなど)	家族や親戚友人知人訪問	スハ・エステ	写真・写生	テーマパーク・レジャーランド	祭り・イベント
全体	49.5	49.1	48.1	45.7	45.6	42.4	17.0	16.5	11.7	11.2	11.1	6.5	6.3	6.0	5.8	5.6	5.5
前年	57.1	47.8	53.4	45.3	51.6	46.5	0.0	19.0	13.0	14.8	11.3	-	0.0	7.6	9.3	5.7	5.8
韓国	25.9	42.2	56.2	33.2	53.0	26.9	6.5	7.4	1.3	6.0	0.4	7.4	6.1	7.6	4.5	3.5	5.7
中国	42.3	38.3	27.4	49.4	31.5	38.7	13.7	13.3	0.2	10.5	0.2	3.8	10.1	1.6	6.9	3.5	2.7
台湾	53.2	54.3	49.1	60.6	57.6	51.0	24.6	7.7	1.3	11.0	1.2	2.3	4.5	4.4	4.3	2.5	4.1
香港・マカオ	26.7	46.6	43.3	37.1	46.4	44.3	4.9	14.1	2.8	9.9	0.3	3.9	3.1	2.9	4.1	9.9	7.5
シンガポール	37.6	56.8	46.2	35.6	46.2	53.5	8.7	5.7	10.6	36.3	3.0	2.7	2.9	2.3	3.0	18.1	6.3
インドネシア	39.1	36.5	42.7	35.4	42.3	20.9	3.2	12.1	31.3	4.7	23.0	9.9	3.4	22.6	7.7	2.2	8.7
マレーシア	35.7	45.0	31.2	32.1	31.0	28.7	7.0	9.0	16.7	3.6	13.6	2.0	8.2	8.1	3.2	4.4	6.7
タイ	37.7	38.5	37.0	37.0	47.1	32.8	3.3	13.7	13.7	6.4	12.4	3.4	9.1	18.9	3.1	2.5	5.4
その他東南アジア	58.5	47.7	39.1	56.9	42.3	34.9	6.9	26.1	12.8	5.1	16.8	5.9	6.6	12.1	5.4	2.3	3.6
オーストラリア・ニュージーランド	70.2	48.2	45.2	41.8	43.0	43.9	9.4	16.9	9.1	24.9	14.4	4.6	10.4	1.9	9.0	3.9	3.7
南太平洋	44.3	37.1	33.3	12.7	29.8	18.6	0.0	3.3	38.8	2.8	55.3	2.7	1.5	14.5	6.1	2.6	1.5
ハワイ	58.3	49.5	66.3	25.6	47.5	31.3	5.3	2.8	42.0	13.6	35.5	2.7	3.9	7.4	6.6	6.2	5.1
グアム・サイパン	34.2	29.1	54.3	14.9	38.2	18.0	0.3	0.5	38.6	8.0	54.9	2.9	1.9	5.3	5.2	6.0	5.0
アメリカ本土	47.0	42.5	47.4	30.9	34.2	47.8	23.2	8.8	3.4	15.6	2.5	15.8	16.7	2.2	4.8	18.2	6.3
カナダ	73.8	57.0	37.5	31.5	32.0	41.1	12.6	20.5	6.2	9.1	2.4	2.1	8.3	2.0	9.2	5.7	12.1
フランス	48.9	58.8	48.6	69.4	47.3	57.7	50.5	36.4	2.5	10.3	0.0	12.0	6.0	0.0	7.0	7.4	5.5
イギリス	56.3	67.3	47.8	68.5	34.4	64.7	46.8	27.5	0.0	15.5	1.2	20.9	18.3	1.2	9.9	7.5	8.6
スペイン	71.2	72.2	49.4	79.0	44.7	68.3	53.8	43.6	1.3	9.0	3.3	13.2	2.0	0.0	6.2	1.3	7.4
イタリア	66.3	67.4	56.6	82.3	61.1	74.2	55.3	51.1	4.5	9.8	0.5	9.9	2.9	0.7	9.9	2.7	5.6
ドイツ	55.3	61.0	36.6	62.7	46.6	57.1	36.6	32.8	1.7	11.6	0.8	6.4	7.0	0.7	5.9	3.9	12.5
その他ヨーロッパ	76.0	68.5	54.0	76.8	47.8	68.3	41.3	48.2	4.3	10.4	1.5	15.5	4.7	1.8	10.9	2.9	5.7
その他	73.5	49.7	39.1	66.2	34.2	48.2	25.3	42.2	9.7	12.1	10.8	4.9	5.7	4.6	7.9	3.1	2.6

(注) 1回の旅行につき、単一の旅行先(国・地域)を訪問したデータのみ。

資料: (公財) 日本交通公社「JTBF旅行実態調査」

■ 全体の比率より15ポイント以上大きい値 ■ 全体の比率より10ポイント以上大きい値 ■ 全体の比率より5ポイント以上大きい値

文化的な名所の訪問』では、「イタリア」(82.3%)、「スペイン」(79.0%)、「その他ヨーロッパ」(76.8%)、「フランス」(69.4%)、「イギリス」(68.5%)、「ドイツ」(62.7%)が全体よりも15ポイント以上高くなっている。

『現地グルメ・名物料理』では、「イタリア」(61.1%)が、『都市観光・都会見物』では、「イタリア」(74.2%)、「スペイン」(68.3%)、「その他ヨーロッパ」(68.3%)、「イギリス」(64.7%)、

「フランス」(57.7%)が全体よりも15ポイント以上高くなっている。

その他、『美術館・博物館』と『世界遺産訪問』におけるヨーロッパの国々、『リゾート滞在(海浜)』および『海水浴・マリンスポーツ』における「ハワイ」「グアム・サイパン」「南太平洋」「インドネシア」、『スパ・エステ』での「インドネシア」、『観光施設・動物園・水族館』での「シンガポール」における活動が多い点特徴的である。

(単位：%)

アウトドア体験(カヌー、乗馬体験、気球など)	登山・トレッキング	ドライブ	ゴルフ	温泉	季節の花見	野生動物観察(クジラ、鳥など)	リゾート滞在(高原)	産業観光(工場見学、モトづくりの現場見学など)	スポーツ観戦	生活文化体験(陶芸体験、そば打ち体験など)	サイクリング	マラソン・ジョギング	果物狩り・農林漁業体験	スキー・スノーボード	その他	現地ツアー・体験プログラム等の参加率	サンプル数	現地活動
																		旅行先
4.0	3.2	3.0	2.9	2.7	2.1	1.8	1.7	1.7	1.7	1.1	1.1	1.0	0.6	0.5	1.9	—	(6,736)	全体
0.0	—	—	2.9	2.3	2.1	0.0	2.2	1.7	1.8	5.1	—	0.8	0.9	—	2.7	—	(6,510)	前年
0.6	0.4	1.2	0.4	3.1	2.2	0.3	0.3	0.6	0.8	1.3	0.5	0.6	0.3	0.4	2.4	11.0	(678)	韓国
0.3	2.2	0.7	1.5	1.7	4.2	0.7	0.9	1.5	0.8	0.2	0.0	0.0	0.3	0.5	3.1	25.9	(289)	中国
0.5	1.1	0.9	1.1	6.1	1.2	0.5	1.5	2.2	0.1	0.8	0.6	0.2	0.4	0.1	1.0	30.3	(831)	台湾
1.6	1.3	0.7	1.4	3.0	0.8	1.0	1.0	1.2	1.5	0.9	0.7	0.6	1.1	0.3	2.8	30.9	(298)	香港・マカオ
2.8	0.0	1.0	1.3	1.2	2.2	2.2	2.0	1.6	0.8	1.1	1.3	0.6	0.4	0.0	0.4	43.8	(266)	シンガポール
6.9	1.2	3.8	1.5	1.2	2.1	2.6	6.9	3.3	0.0	1.1	1.2	1.5	0.0	0.9	1.2	39.4	(162)	インドネシア
4.6	1.0	3.9	4.3	1.4	2.1	4.6	2.0	0.0	1.0	0.0	2.4	0.0	0.0	0.0	3.2	39.1	(98)	マレーシア
5.2	0.7	2.2	11.6	2.2	1.4	0.5	0.6	0.8	1.8	0.2	0.9	1.0	0.8	0.2	2.2	27.0	(450)	タイ
6.3	1.4	1.4	1.6	0.4	0.3	2.0	0.7	2.6	0.0	0.7	0.2	0.4	1.1	0.0	3.2	37.8	(451)	その他東南アジア
8.9	8.8	7.3	5.6	2.7	5.3	9.2	3.3	1.1	1.8	3.2	3.7	2.0	1.0	1.3	2.8	44.3	(192)	オーストラリア・ニュージーランド
7.3	2.8	0.0	4.0	3.3	0.0	2.8	0.0	0.0	0.0	0.0	4.3	3.3	0.0	0.0	0.0	69.3	(35)	南太平洋
8.9	8.1	7.7	6.2	2.0	1.6	3.6	1.4	1.2	0.8	2.0	2.3	3.5	1.0	0.8	1.3	51.9	(714)	ハワイ
12.6	0.9	3.4	7.8	0.9	0.5	1.4	1.1	0.4	0.3	1.4	1.9	1.1	0.3	0.3	1.8	51.1	(351)	グアム・サイパン
2.2	5.8	7.3	2.9	1.6	2.5	2.2	3.7	1.4	9.6	0.5	1.4	1.4	0.2	1.4	3.1	26.6	(460)	アメリカ本土
8.2	13.7	4.4	2.9	6.1	9.1	5.3	6.0	3.9	6.1	3.1	3.3	3.4	3.3	5.2	0.0	36.2	(107)	カナダ
0.0	2.2	1.0	0.6	2.8	1.8	0.8	2.2	0.0	1.1	1.5	1.5	0.5	0.0	1.0	0.0	40.1	(183)	フランス
2.2	0.9	1.2	2.8	2.0	3.3	0.0	0.8	3.2	2.4	0.8	0.0	2.4	0.0	0.0	0.8	31.0	(114)	イギリス
2.5	2.8	1.3	0.0	1.3	1.6	0.0	0.7	0.0	9.5	0.6	0.0	0.6	0.6	0.6	0.8	40.5	(150)	スペイン
0.6	0.8	2.2	0.0	0.3	1.3	0.0	2.5	3.9	1.3	0.5	0.0	0.5	0.0	0.0	0.5	37.9	(193)	イタリア
1.9	1.7	3.1	2.5	3.2	2.5	0.8	0.8	2.4	4.3	0.8	0.9	0.8	1.9	0.8	1.1	25.2	(126)	ドイツ
3.2	9.2	3.2	0.0	4.4	4.4	1.2	2.7	4.1	0.0	1.7	0.9	0.3	0.5	0.0	2.4	35.2	(362)	その他ヨーロッパ
6.9	8.5	4.0	0.4	4.8	1.8	6.0	2.4	2.8	0.4	1.4	0.0	0.0	0.2	0.4	3.3	49.7	(245)	その他

(注) 1回の旅行につき、単一の旅行先(国・地域)を訪問したデータのみ。

資料：(公財)日本交通公社「JTB旅行実態調査」

■ 全体の比率より15ポイント以上大きい値 ■ 全体の比率より10ポイント以上大きい値 ■ 全体の比率より5ポイント以上大きい値

⑨旅行先と満足度・再来訪意向（表I-3-13）

旅行先での満足度を見ると、全体での最大シェアは『満足』であり、満足層（『大変満足』+『満足』+『やや満足』）の割合は約95%となった。この割合は国内旅行の約9割と比較してもさらに高い割合である。

『大変満足』の割合が最も高いのは、「フランス」で50.3%、次いで「ハワイ」(48.6%)、「アメリカ本土」(48.3%)となった。

また、満足度を指数化した得点で見ると、最も指数が高かったのは、「ハワイ」で6.31、次いで「フランス」と「その他ヨーロッパ」が6.26、「イタリア」(6.24)となった。一方、指数が低いのは、「中国」(5.67)、「マレーシア」(5.69)、「香港・マカオ」(5.83)の順になっている。

再来訪意向については、「1年以内に当該地域を再び訪れたいですか。」と尋ねたところ、再来訪希望層（『大変そう思う』+『そう思う』+『やや思う』）は全体で77.7%となり、満足層の割合よりは低くなった。

「大変そう思う」の割合が最も高いのは「ハワイ」で50.6%、次いで「タイ」(45.1%)、「アメリカ本土」(42.0%)、「韓国」(39.7%)となっている。

こちらも指数化した得点で見ると、指数が高いのは「ハワイ」(6.18)、「韓国」(5.92)、「アメリカ本土」(5.76)、指数が低いのは、「その他ヨーロッパ」(4.62)、「南太平洋」(4.64)、「その他東南アジア」(5.04)の順になっている。

表I-3-13 旅行先（国・地域）別の満足度・再来訪意向

		満足度							満足度指数		サンプル数
旅行先	満足度	満足度						満足度指数	サンプル数		
	大変満足	満足	やや満足	どちらでもない	やや不満	不満	大変不満				
全体	37.8	41.3	14.7	4.7	0.9	0.3	0.3	6.08	(6,736)		
前年	43.7	38.5	12.5	3.7	1.2	0.2	0.2	6.18	(6,510)		
韓国	32.5	42.0	17.7	5.2	1.6	0.3	0.7	5.95	(678)		
中国	21.4	41.8	23.0	11.5	1.5	0.2	0.7	5.67	(289)		
台湾	33.5	43.8	16.0	5.3	0.9	0.2	0.2	6.03	(831)		
香港・マカオ	30.3	38.2	20.3	8.5	1.2	1.4	0.2	5.83	(298)		
シンガポール	32.0	44.9	15.7	5.7	0.9	0.0	0.8	5.98	(266)		
インドネシア	33.9	41.8	14.2	8.1	2.1	0.0	0.0	5.97	(162)		
マレーシア	20.9	47.1	22.4	4.4	2.0	1.2	2.0	5.69	(98)		
タイ	37.8	41.8	13.9	5.3	1.1	0.0	0.0	6.10	(450)		
その他東南アジア	29.3	47.4	17.0	4.2	1.1	0.3	0.8	5.96	(451)		
オーストラリア・ニュージーランド	41.0	40.1	14.4	3.5	0.0	0.5	0.6	6.15	(192)		
南太平洋	37.4	34.6	19.1	8.9	0.0	0.0	0.0	6.01	(35)		
ハワイ	48.6	37.8	10.9	2.2	0.2	0.0	0.3	6.31	(714)		
グアム・サイパン	38.7	43.5	14.5	2.5	0.3	0.6	0.0	6.16	(351)		
アメリカ本土	48.3	34.5	10.6	5.4	0.6	0.2	0.3	6.22	(460)		
カナダ	36.1	41.9	14.1	6.0	0.9	1.0	0.0	6.04	(107)		
フランス	50.3	35.1	9.6	2.4	1.5	0.0	1.0	6.26	(183)		
イギリス	43.5	38.6	12.5	5.3	0.0	0.0	0.0	6.20	(114)		
スペイン	41.4	40.0	15.0	3.6	0.0	0.0	0.0	6.19	(150)		
イタリア	42.5	43.2	10.6	2.9	0.7	0.0	0.0	6.24	(193)		
ドイツ	39.2	46.5	11.0	3.3	0.0	0.0	0.0	6.22	(126)		
その他ヨーロッパ	45.4	39.3	12.4	1.7	0.9	0.3	0.0	6.26	(362)		
その他	44.1	39.6	11.3	2.5	0.8	1.3	0.4	6.18	(245)		

		再来訪意向							再来訪意向指数		サンプル数
旅行先	再来訪意向	再来訪意向（1年以内）						再来訪意向指数	サンプル数		
	大変そう思う	そう思う	やや思う	どちらでもない	あまり思わない	思わない	全く思わない				
全体	33.1	27.2	17.4	11.5	6.0	3.0	1.7	5.54	(6,736)		
前年	34.2	26.3	16.7	12.0	5.7	3.7	1.4	5.55	(6,510)		
韓国	39.7	31.6	16.8	7.8	2.2	1.0	0.9	5.92	(678)		
中国	18.0	30.8	20.2	12.7	10.4	4.2	3.6	5.06	(289)		
台湾	33.8	29.2	17.2	10.9	4.7	2.8	1.5	5.62	(831)		
香港・マカオ	31.3	29.3	16.7	11.6	5.8	2.2	3.1	5.50	(298)		
シンガポール	28.4	29.9	20.1	14.1	4.3	1.2	1.9	5.52	(266)		
インドネシア	31.8	28.8	18.8	10.5	4.7	2.5	2.8	5.53	(162)		
マレーシア	19.7	28.7	19.4	17.7	9.9	2.2	2.4	5.14	(98)		
タイ	45.1	29.4	11.9	9.0	2.3	1.9	0.4	5.99	(450)		
その他東南アジア	22.2	23.9	18.8	16.4	10.9	5.4	2.5	5.04	(451)		
オーストラリア・ニュージーランド	30.0	29.9	19.3	10.4	6.4	3.0	1.0	5.54	(192)		
南太平洋	25.8	12.7	13.5	13.9	19.7	11.0	3.3	4.64	(35)		
ハワイ	50.6	28.1	13.4	5.0	2.5	0.3	0.2	6.18	(714)		
グアム・サイパン	34.1	30.4	21.8	6.8	3.8	1.6	1.5	5.73	(351)		
アメリカ本土	42.0	22.6	16.3	11.3	5.0	1.7	1.0	5.76	(460)		
カナダ	25.7	17.7	20.4	21.3	9.8	4.6	0.5	5.12	(107)		
フランス	31.7	28.0	20.4	13.8	4.0	0.8	1.3	5.62	(183)		
イギリス	34.8	29.4	15.2	15.1	5.4	0.0	0.0	5.73	(114)		
スペイン	24.5	23.6	21.7	17.8	6.0	4.6	1.7	5.22	(150)		
イタリア	25.2	26.4	15.7	16.6	9.1	4.5	2.5	5.19	(193)		
ドイツ	28.0	29.0	16.3	13.5	8.2	2.8	2.2	5.38	(126)		
その他ヨーロッパ	15.6	18.9	21.2	18.2	12.6	9.7	3.9	4.62	(362)		
その他	20.9	16.1	17.5	13.5	15.8	11.7	4.6	4.59	(245)		

(注) 1回の旅行につき、単一の旅行先（国・地域）を訪問したデータのみ。

(注) 満足度指数：大変満足（7点）～大変不満（1点）までの7段階評価の平均値、再来訪意向指数：大変そう思う（7点）～全く思わない（1点）までの7段階評価の平均値。

■ 全体の比率より15ポイント以上大きい値 ■ 全体の比率より10ポイント以上大きい値 ■ 全体の比率より5ポイント以上大きい値

資料：(公財)日本交通公社「JTBF旅行実態調査」

③ マーケットセグメント(同行者×ライフステージ)別の旅行動向

同行者とライフステージで大きく異なる旅行動向

ここでは、海外旅行(観光・レクリエーションを目的とする海外旅行)に絞り、日本人の海外旅行の実態を詳しく見ていく。なお、分析に用いた表データは全て「JTBF旅行実態調査」による。

① マーケットセグメントと申し込み時期(表I-3-14)

旅行の申し込み時期は、旅行の『3～5カ月前』(35.9%)、

『1～2カ月前』(31.1%)が多く、合わせると全体の約3分の2となる。

マーケットセグメント別には、「家族旅行」においておおむね申し込み時期が早く、「友人旅行」や「ひとり旅」ではおおむね申し込み時期が直前になる傾向となった。

特に、「小中高生の子どもと一緒にの家族旅行」および「3世代家族旅行」では『半年～1年前』に予約する割合が全体に比べて高く、「既婚男性による友人旅行(子どもなし)」および「男性のひとり旅」では『3～4週間前』に予約する割合が全体に比べて高くなっている。

表I-3-14 マーケットセグメント(同行者×ライフステージ)別の旅行申し込み時期

(単位: %)

マーケットセグメント	申し込み時期										サンプル数
	1年以上前	半年～1年前	3～5カ月前	1～2カ月前	3～4週間前	1～2週間前	4～6日前	2～3日前	出発前日	当日/出発後	
全体	2.4	17.7	35.9	31.1	8.1	3.4	0.6	0.5	0.1	0.1	(7,101)
前年	48.1		39.2		7.9	3.4	0.9	0.2	0.1	0.1	(6,355)
家族旅行	3.1	21.4	36.5	28.3	6.9	2.0	0.6	0.3	0.4	0.4	(1,515)
乳幼児の子どもと一緒にの家族旅行(小中高生を含まない)	2.1	18.2	39.5	27.8	7.5	3.0	0.9	0.0	0.5	0.6	(223)
小中高生の子どもと一緒にの家族旅行(乳幼児連れも含む)	5.3	26.3	35.7	24.5	4.1	1.6	1.0	0.7	0.4	0.4	(537)
18歳以上のみの家族旅行	1.7	18.9	36.1	31.2	8.8	2.0	0.3	0.2	0.5	0.3	(754)
※3世代家族旅行	5.1	27.0	34.1	25.1	6.5	1.3	0.3	0.2	0.0	0.3	(392)
夫婦・カップル旅行	2.5	19.5	37.8	29.9	6.6	2.7	0.4	0.3	0.2	0.1	(2,431)
カップルでの旅行	2.9	18.3	24.8	36.3	10.9	5.1	0.7	0.7	0.2	0.0	(440)
夫婦での旅行(子どもなし)	2.2	22.3	35.5	29.4	7.1	2.1	0.4	0.4	0.4	0.3	(788)
子育て中の夫婦での旅行(末子が18歳未満)	5.9	16.8	34.8	31.0	8.3	2.5	0.7	0.0	0.0	0.0	(153)
子育て後の夫婦での旅行(末子が18歳以上)	2.2	18.3	45.3	27.5	4.2	2.1	0.2	0.1	0.1	0.0	(1,050)
友人旅行	2.2	14.7	36.8	34.4	8.3	3.0	0.3	0.2	0.1	0.1	(1,627)
未婚男性による友人旅行	2.8	12.5	33.1	36.8	10.8	3.2	0.6	0.3	0.0	0.0	(292)
既婚男性による友人旅行(子どもなし)	1.7	14.1	23.8	36.9	20.8	2.8	0.0	0.0	0.0	0.0	(57)
子育て中の男性による友人旅行(末子が18歳未満)	4.4	16.9	36.4	23.9	9.2	5.5	0.8	1.0	1.0	1.0	(118)
子育て後の男性による友人旅行(末子が18歳以上)	1.3	15.2	42.7	31.1	6.4	3.4	0.0	0.0	0.0	0.0	(232)
未婚女性による友人旅行	2.1	16.7	34.0	34.9	7.7	4.1	0.3	0.1	0.0	0.0	(432)
既婚女性による友人旅行(子どもなし)	3.3	13.9	42.5	29.7	7.9	1.7	0.9	0.0	0.0	0.0	(131)
子育て中の女性による友人旅行(末子が18歳未満)	0.0	11.5	26.8	49.6	12.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	(43)
子育て後の女性による友人旅行(末子が18歳以上)	1.7	13.9	41.2	37.2	5.0	1.1	0.0	0.0	0.0	0.0	(321)
ひとり旅	1.6	14.1	30.6	33.2	11.5	6.4	1.3	1.1	0.2	0.0	(1,386)
男性のひとり旅	1.5	13.6	28.9	32.2	14.2	7.3	1.3	0.8	0.1	0.1	(844)
女性のひとり旅	1.7	15.0	33.3	34.6	7.2	5.0	1.1	1.6	0.4	0.0	(542)

■ 全体の比率より15ポイント以上大きい値 ■ 全体の比率より10ポイント以上大きい値 ■ 全体の比率より5ポイント以上大きい値

資料: (公財) 日本交通公社「JTBF旅行実態調査」

②マーケットセグメントと出発月・出発日 (表I-3-15)

「小中高生の子どもと一緒にの家族旅行」では、学校が休みとなる『8月』(19.1%)、『夏休み』(19.8%)、『年末年始』(16.1%)に旅行に出発する割合が全体と比較して高い。また、小中高生を含む場合が多い「3世代旅行」でも近い傾向となっている。

一方、「子育て後の夫婦での旅行」「子育て後の男性による友人旅行」「既婚女性による友人旅行」「子育て後の女性による友人旅行」では、『月～木曜』といった平日に旅行に出発する割合が全体と比較して高くなっている。

表I-3-15 マーケットセグメント (同行者×ライフステージ) 別に出発月・出発日

(単位：%)

マーケットセグメント	出発月												出発日						サンプル数	
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	夏休み	ゴールデンウィーク	年末年始	土曜日	日曜・祝祭日	月～木曜日		金曜日
全体	8.3	6.4	11.3	6.6	7.2	6.7	8.2	10.8	8.8	7.8	8.2	9.6	8.6	3.7	8.7	9.8	13.7	41.9	13.2	(7,286)
前年	7.7	8.0	9.3	5.9	8.5	7.1	6.7	9.0	9.8	8.5	8.0	11.6	7.9	5.1	9.3	9.0	11.6	44.4	12.6	(6,510)
家族旅行	8.7	4.9	12.9	5.3	6.7	6.2	8.2	15.7	8.7	7.3	5.2	10.3	11.9	4.4	11.8	11.1	14.2	30.5	15.1	(1,568)
乳幼児の子どもと一緒にの家族旅行 (小中高生を含まない)	5.8	5.7	15.3	5.4	6.9	5.7	5.4	13.0	10.5	9.3	8.5	8.6	7.4	3.5	6.8	15.5	20.4	30.4	15.2	(233)
小中高生の子どもと一緒にの家族旅行 (乳幼児連れも含む)	9.6	4.6	16.8	5.0	6.1	4.9	11.4	19.1	4.0	4.1	2.3	12.2	19.8	6.0	16.1	8.8	10.5	23.1	14.8	(555)
18歳以上のみの家族旅行	8.9	5.0	9.5	5.5	7.0	7.3	6.8	14.0	11.5	8.9	6.2	9.5	7.7	3.6	10.3	11.4	15.0	35.9	15.4	(780)
※3世代家族旅行	8.2	6.8	16.9	6.3	6.7	5.0	10.2	17.1	6.8	6.1	4.0	5.9	12.1	4.0	9.8	15.0	15.4	23.4	19.4	(404)
夫婦・カップル旅行	7.6	6.6	9.2	7.2	7.9	6.9	8.5	9.6	9.6	8.4	8.4	10.1	7.7	3.7	8.8	9.7	14.4	42.9	12.3	(2,462)
カップルでの旅行	8.6	5.7	11.3	6.4	6.7	5.9	7.7	11.4	9.8	7.4	7.2	12.0	7.5	5.2	11.8	11.0	16.5	30.1	16.5	(450)
夫婦での旅行 (子どもなし)	6.9	7.7	6.7	6.9	7.3	7.2	9.1	8.5	10.6	9.0	8.6	11.7	7.6	4.4	10.3	10.1	15.2	41.1	11.2	(799)
子育て中の夫婦での旅行 (末子が18歳未満)	9.3	8.6	14.2	6.7	6.7	5.2	8.7	12.5	9.9	3.8	4.5	9.8	11.6	5.1	9.6	16.3	17.2	22.7	16.4	(154)
子育て後の夫婦での旅行 (末子が18歳以上)	7.6	6.0	9.4	7.8	9.0	7.4	8.4	9.2	8.7	9.0	9.3	8.2	7.3	2.3	6.3	7.9	12.5	52.6	10.9	(1,060)
友人旅行	8.8	7.3	12.4	6.3	6.0	7.2	8.5	9.2	8.5	8.5	9.1	8.2	8.0	2.5	6.4	10.2	13.1	46.7	12.6	(1,674)
未婚男性による友人旅行	7.5	7.2	16.5	3.8	6.0	5.7	4.2	15.7	7.5	8.2	7.0	10.8	11.7	3.7	11.2	12.4	13.7	31.3	15.4	(299)
既婚男性による友人旅行 (子どもなし)	11.9	3.4	13.6	3.8	4.7	10.5	11.1	9.1	10.1	8.1	5.8	7.9	3.9	3.1	10.7	16.3	19.1	36.4	9.0	(60)
子育て中の男性による友人旅行 (末子が18歳未満)	11.9	5.9	12.4	10.4	7.0	9.6	5.5	8.0	4.2	12.1	7.6	5.5	5.8	5.6	5.3	14.4	10.6	48.6	9.8	(121)
子育て後の男性による友人旅行 (末子が18歳以上)	8.8	9.5	7.6	7.8	4.4	6.5	11.8	5.9	7.8	7.9	14.3	7.7	3.8	1.5	3.5	10.2	15.2	53.9	11.5	(235)
未婚女性による友人旅行	9.3	8.2	13.8	3.9	5.0	7.1	8.4	10.2	8.7	8.3	8.0	9.1	9.6	1.7	7.4	10.2	11.5	46.2	13.3	(447)
既婚女性による友人旅行 (子どもなし)	8.6	5.3	9.1	13.5	4.8	11.3	7.8	7.1	11.3	5.8	8.5	7.0	6.6	2.4	5.5	8.6	13.7	52.6	10.7	(136)
子育て中の女性による友人旅行 (末子が18歳未満)	8.1	9.1	9.2	7.7	4.2	5.9	8.6	15.5	9.1	6.6	5.2	10.7	13.6	7.3	2.0	14.3	8.8	33.9	20.1	(45)
子育て後の女性による友人旅行 (末子が18歳以上)	7.9	6.2	12.0	6.3	8.8	6.4	11.3	5.0	9.6	9.5	10.5	6.3	6.9	1.5	3.4	5.9	13.2	56.6	11.6	(330)
ひとり旅	8.4	6.8	12.0	7.6	8.4	6.6	7.3	9.4	7.6	6.5	9.7	9.7	7.3	4.3	8.3	8.4	12.2	45.8	13.3	(1,414)
男性のひとり旅	7.3	6.3	11.0	7.9	8.5	6.6	7.2	10.7	8.0	6.9	9.8	9.8	7.7	4.3	8.2	7.1	14.2	44.3	13.7	(863)
女性のひとり旅	10.1	7.6	13.7	7.3	8.2	6.6	7.3	7.3	7.0	5.9	9.5	9.5	6.6	4.2	8.4	10.5	9.1	48.1	12.7	(551)

■ 全体の比率より15ポイント以上大きい値 ■ 全体の比率より10ポイント以上大きい値 ■ 全体の比率より5ポイント以上大きい値

資料：(公財) 日本交通公社「JTBF旅行実態調査」

③マーケットセグメントと交通手段

●旅行先での主な交通手段（複数回答）（表I-3-16）

旅行先での主な交通手段では、「家族旅行」、特に「乳幼児の子どもと一緒に家族旅行」や「3世代家族旅行」において『レンタカー』を利用する割合が高い。

一方で「夫婦・カップル旅行」では、「子育て後の夫婦での旅行」では『貸切バス・定期観光バス』（39.5%）を利用する割

合が高い。

「友人旅行」では、「未婚男性による友人旅行」および「子育て中の男性における友人旅行」で『タクシー・ハイヤー』の割合が、「子育て後の女性による友人旅行」で『貸切バス・定期観光バス』（46.1%）の利用率が全体と比較して10ポイント以上高い。

「ひとり旅」では男女ともに『路線バス』の利用率が比較的高いことが特徴的である。

表I-3-16 マーケットセグメント（同行者×ライフステージ）別の旅行先での主な交通手段（複数回答）

（単位：％）

旅行先での主な交通手段	飛行機	タクシー・ハイヤー	列車	貸切バス・定期観光バス	路線バス	観光客向けの巡回バスなど	レンタカー	船（フェリー、観光船など）	レンタサイクル	その他	交通機関は利用しなかった	サンプル数
全体	45.6	28.0	26.8	23.2	17.7	12.2	9.8	9.5	1.7	3.9	1.4	(7,286)
前年	44.6	27.9	27.1	24.2	18.4	13.4	8.6	9.0	1.4	4.5	1.4	(6,510)
家族旅行	42.8	30.8	23.8	20.5	14.5	17.1	15.6	9.2	1.8	3.0	1.1	(1,568)
乳幼児の子どもと一緒に家族旅行（小中高生を含まない）	38.3	32.1	21.0	14.1	14.1	20.4	24.3	6.7	3.1	1.4	1.0	(233)
小中高生の子どもと一緒に家族旅行（乳幼児連れも含む）	46.4	31.9	20.2	14.1	12.1	16.9	16.9	9.6	2.6	2.1	1.6	(555)
18歳以上のみの家族旅行	41.6	29.6	27.2	26.9	16.3	16.2	12.0	9.7	0.7	4.0	0.8	(780)
※3世代家族旅行	45.7	26.3	19.2	19.1	7.4	19.0	25.2	6.9	3.4	1.9	0.9	(404)
夫婦・カップル旅行	47.3	24.6	24.2	27.3	16.4	13.7	9.5	10.9	1.6	3.2	0.9	(2,462)
カップルでの旅行	45.9	32.6	29.2	9.5	18.0	13.6	13.9	7.3	3.3	2.8	1.1	(450)
夫婦での旅行（子どもなし）	47.9	25.6	25.5	23.0	19.0	15.9	8.9	9.4	1.4	2.3	1.2	(799)
子育て中の夫婦での旅行（末子が18歳未満）	46.4	26.4	23.0	17.8	17.0	13.8	20.8	13.8	4.0	2.7	0.6	(154)
子育て後の夫婦での旅行（末子が18歳以上）	47.4	20.2	21.3	39.5	13.7	12.1	6.4	13.0	0.7	4.1	0.6	(1,060)
友人旅行	45.6	30.2	27.4	25.8	16.7	10.9	8.5	8.8	1.7	4.2	1.2	(1,674)
未婚男性による友人旅行	51.6	39.1	36.4	12.8	20.7	8.7	11.5	5.5	3.9	1.4	0.9	(299)
既婚男性による友人旅行（子どもなし）	48.4	33.7	26.2	16.6	7.0	7.5	10.8	9.1	3.2	3.3	2.3	(60)
子育て中の男性による友人旅行（末子が18歳未満）	50.4	47.1	23.8	15.9	16.4	7.7	21.9	6.0	5.6	1.7	1.6	(121)
子育て後の男性による友人旅行（末子が18歳以上）	52.0	32.2	21.3	30.6	10.7	11.4	11.8	7.9	0.4	6.2	1.3	(235)
未婚女性による友人旅行	41.2	24.1	33.9	21.9	21.9	13.8	5.1	9.1	0.5	4.7	1.1	(447)
既婚女性による友人旅行（子どもなし）	36.9	29.9	18.9	21.2	15.6	16.7	9.8	8.7	2.1	6.3	1.0	(136)
子育て中の女性による友人旅行（末子が18歳未満）	48.0	30.7	32.3	30.5	7.2	3.2	4.3	6.4	2.0	2.1	0.0	(45)
子育て後の女性による友人旅行（末子が18歳以上）	42.7	22.0	19.4	46.1	13.9	9.2	2.9	13.3	0.6	5.3	1.7	(330)
ひとり旅	46.3	26.7	33.8	14.7	24.7	6.2	4.8	7.8	1.9	5.5	2.9	(1,414)
男性のひとり旅	48.6	30.2	35.8	12.5	25.1	6.5	5.8	7.7	1.9	4.0	1.7	(863)
女性のひとり旅	42.8	21.1	30.7	18.1	24.1	5.8	3.1	7.9	1.9	7.9	4.7	(551)

■ 全体の比率より15ポイント以上大きい値 ■ 全体の比率より10ポイント以上大きい値 ■ 全体の比率より5ポイント以上大きい値

資料：（公財）日本交通公社「JTBF旅行実態調査」

④マーケットセグメントと旅行で最も楽しみにしていたこと

(表I-3-17)

「家族旅行」「夫婦・カップル旅行」「友人旅行」「ひとり旅」いずれも全体と比較して大きな傾向の違いはないが、より細分化したセグメントで見ると違った特徴が見えてくる。

家族旅行の中で、「乳幼児の子どもと一緒に家族旅行」では『スポーツやアウトドア活動を楽しむこと』(12.3%)の割合が全体より5ポイント以上高くなっている。

夫婦・カップル旅行では、「子育て後の夫婦での旅行」で『自然景観を見ること』(20.0%)の割合が高い。

友人旅行では「既婚男性による友人旅行」および「既婚女

性による友人旅行」で『エステ・スパ・マッサージを受けること』(それぞれ8.5%、7.2%)、「子育て中の男性による友人旅行(末子が18歳未満)」で『おいしいものを食べること』(22.1%)、『スポーツやアウトドア活動を楽しむこと』(15.9%)、「子育て後の男性による友人旅行(末子が18歳以上)」で『スポーツやアウトドア活動を楽しむこと』(16.9%)、「子育て中の女性による友人旅行」で『おいしいものを食べること』(23.2%)、『買い物をする事』(21.4%)の割合が高い。

そして、ひとり旅の中では、「女性のひとり旅」で『帰省・冠婚葬祭関連・親族や知人訪問』(10.5%)の割合が比較的高くなっている。

表I-3-17 マーケットセグメント(同行者×ライフステージ)別の旅行で最も楽しみにしていたこと

(単位：%)

マーケットセグメント	文化的な名所を見ること	おいしいものを食べること	自然景観を見ること	街や都市を訪れること	観光・文化施設を訪れること	スポーツやアウトドア活動を楽しむこと	買い物をすること	自然の豊かさを体験すること	帰省・冠婚葬祭関連・親族や知人訪問	芸術・音楽・スポーツなどの観劇・鑑賞・観戦	地域の文化を体験すること	エステ・スパ・マッサージを受けること	目当ての宿泊施設に泊まること	地域の祭りやイベント	その他	サンプル数
全体	18.2	15.8	13.7	11.4	7.5	7.2	6.5	4.5	3.2	2.4	2.2	1.8	1.4	1.0	3.2	(7,286)
前年	18.6	14.1	13.7	12.3	8.4	7.5	6.8	4.1	3.8	0.0	2.9	1.6	1.1	—	3.9	(6,510)
家族旅行	16.5	14.9	14.8	9.7	9.6	8.8	8.6	5.0	3.2	1.3	1.6	1.0	2.5	0.7	2.0	(1,568)
乳幼児の子どもと一緒に家族旅行(小中高生を含まない)	7.7	15.9	15.7	8.7	11.8	12.3	10.1	4.6	3.2	0.0	0.9	0.4	5.8	2.0	1.0	(233)
小中高生の子どもと一緒に家族旅行(乳幼児連れも含む)	15.9	12.2	16.0	7.4	9.9	11.3	7.8	6.2	3.8	1.5	1.8	0.9	2.3	0.5	2.4	(555)
18歳以上のみの家族旅行	19.6	16.5	13.6	11.7	8.8	6.0	8.6	4.3	2.7	1.5	1.6	1.2	1.6	0.4	2.0	(780)
※3世代家族旅行	15.9	9.2	18.5	12.0	12.2	10.6	7.9	3.5	2.5	0.2	1.4	0.6	3.1	1.0	1.4	(404)
夫婦・カップル旅行	19.3	15.5	16.5	11.6	8.0	6.3	5.3	5.5	2.5	1.4	2.2	1.5	1.3	0.6	2.3	(2,462)
カップルでの旅行	14.1	19.4	11.7	14.1	8.0	9.0	7.0	4.7	1.0	0.9	4.0	3.2	0.8	1.5	0.7	(450)
夫婦での旅行(子どもなし)	17.4	19.4	14.4	11.8	7.4	6.9	6.0	5.9	2.8	1.1	1.7	1.8	1.6	0.4	1.7	(799)
子育て中の夫婦での旅行(末子が18歳未満)	22.0	14.4	17.8	7.9	11.2	6.5	5.4	5.4	1.4	1.8	4.2	0.6	1.3	0.0	0.0	(154)
子育て後の夫婦での旅行(末子が18歳以上)	22.5	11.2	20.0	11.0	8.1	4.8	4.1	5.4	3.0	1.8	1.6	0.6	1.4	0.5	3.9	(1,060)
友人旅行	18.8	17.6	11.4	10.9	6.6	9.4	7.3	4.1	1.4	2.8	2.1	2.4	0.7	1.5	3.0	(1,674)
未婚男性による友人旅行	19.5	14.5	10.3	13.6	9.3	10.9	5.5	4.5	1.0	2.0	4.1	1.5	0.0	0.8	2.6	(299)
既婚男性による友人旅行(子どもなし)	17.1	15.6	16.7	10.5	7.8	10.5	3.8	3.1	0.9	0.0	3.9	8.5	0.0	1.6	0.0	(60)
子育て中の男性による友人旅行(末子が18歳未満)	16.8	22.1	5.2	13.1	3.9	15.9	5.7	3.2	0.0	0.0	2.9	1.7	0.0	4.3	5.3	(121)
子育て後の男性による友人旅行(末子が18歳以上)	18.1	18.5	10.9	12.3	4.1	16.9	3.2	3.0	1.4	1.3	2.2	1.2	1.3	1.0	4.7	(235)
未婚女性による友人旅行	19.2	20.8	7.6	8.7	8.6	8.9	9.6	3.5	2.5	3.8	1.4	1.4	0.4	0.9	2.6	(447)
既婚女性による友人旅行(子どもなし)	15.5	19.4	17.6	8.9	2.8	7.3	10.7	3.7	1.1	1.6	0.0	7.2	1.9	1.6	0.7	(136)
子育て中の女性による友人旅行(末子が18歳未満)	17.9	23.2	6.2	10.4	4.3	0.0	21.4	2.3	0.0	3.5	2.6	2.1	0.0	6.2	0.0	(45)
子育て後の女性による友人旅行(末子が18歳以上)	20.7	12.9	17.3	10.7	6.0	3.0	6.7	6.2	1.0	5.0	1.2	2.5	1.1	1.7	3.9	(330)
ひとり旅	18.3	14.9	11.4	13.0	5.6	4.8	4.6	2.7	6.6	4.6	2.8	2.4	1.2	1.8	5.3	(1,414)
男性のひとり旅	20.0	15.4	10.3	15.2	6.3	5.3	3.5	2.4	4.2	3.5	2.9	3.1	1.0	1.8	5.3	(863)
女性のひとり旅	15.7	14.1	13.0	9.4	4.7	3.9	6.4	3.3	10.5	6.3	2.5	1.3	1.6	1.7	5.4	(551)

■ 全体の比率より15ポイント以上大きい値 ■ 全体の比率より10ポイント以上大きい値 ■ 全体の比率より5ポイント以上大きい値 資料：(公財)日本交通公社「JTBF旅行実態調査」

⑤マーケットセグメントと宿泊施設 (表I-3-18)

ホテル宿泊の割合が高いのはマーケットセグメントに限らず同様であるが、セグメントによって『リゾートホテル』宿泊が多いか『シティホテル』宿泊が多いかに分かれる。

「家族旅行」では『リゾートホテル』への宿泊割合が高く、特に「乳幼児の子どもと一緒に家族旅行」では全体と比較して15ポイント以上割合が高く、「小中高生の子どもと一緒に家族旅行」と「3世代旅行」で10ポイント以上高くなっている。

一方、「友人旅行」では『シティホテル』の宿泊割合の方が高く、「男性の友人旅行」では『ビジネスホテル』の宿泊割合が比較的高い傾向にある。

「ひとり旅」は「男性のひとり旅」で『ビジネスホテル』(22.4%)と『別荘・リゾートマンション・会員制の宿泊施設』(10.4%)の割合が高い他、「女性のひとり旅」では『実家・親戚・知人宅』(23.3%)と『別荘・リゾートマンション・会員制の宿泊施設』(12.6%)の割合が高くなっている。

表I-3-18 マーケットセグメント (同行者×ライフステージ) 別の宿泊施設 (複数回答)

(単位: %)

マーケットセグメント	宿泊施設	ホテル			B&B・ロッジ・ペンション	オートキャンプ・キャンプ	リゾートマンション・会員制の宿泊施設	別荘・ドミトリー	ゲストハウス・ドミトリー	実家・親戚・知人宅	その他	サンプル数
		シティホテル	リゾートホテル	ビジネスホテル								
全体		87.2	45.7	38.0	13.6	4.0	0.8	4.1	2.3	5.6	2.1	(7,286)
前年		87.1	45.4	39.4	13.0	4.4	0.8	3.5	2.3	5.5	2.4	(6,510)
家族旅行		87.7	38.6	46.7	12.1	4.7	1.4	1.7	3.9	4.8	1.5	(1,568)
	乳幼児の子どもと一緒に家族旅行 (小中高生を含まない)	85.6	23.2	55.7	14.5	6.7	1.5	1.7	6.7	4.4	1.4	(233)
	小中高生の子どもと一緒に家族旅行 (乳幼児連れも含む)	87.5	33.2	51.3	10.3	3.8	1.0	1.1	3.7	6.6	1.4	(555)
	18歳以上のみの家族旅行	88.5	47.1	40.7	12.7	4.7	1.5	2.0	3.1	3.5	1.6	(780)
	※3世代家族旅行	85.1	30.6	49.2	12.8	7.1	3.3	1.6	6.1	2.9	2.2	(404)
夫婦・カップル旅行		90.8	47.9	45.4	9.9	3.4	0.7	1.8	2.4	3.9	2.7	(2,462)
	カップルでの旅行	89.2	36.6	45.5	15.2	7.0	1.6	2.9	2.3	2.9	0.7	(450)
	夫婦での旅行 (子どもなし)	91.5	42.1	47.9	13.8	3.1	0.5	2.1	3.1	3.6	2.3	(799)
	子育て中の夫婦での旅行 (末子が18歳未満)	88.5	38.3	54.2	6.5	3.7	1.3	0.6	3.9	3.9	0.0	(154)
	子育て後の夫婦での旅行 (末子が18歳以上)	91.3	58.4	42.2	5.3	2.0	0.3	1.3	1.8	4.5	4.2	(1,060)
友人旅行		91.8	51.4	34.1	15.7	3.1	0.7	3.8	1.4	3.0	1.5	(1,674)
	未婚男性による友人旅行	91.0	45.6	34.7	21.5	4.5	2.6	7.1	2.0	2.8	0.5	(299)
	既婚男性による友人旅行 (子どもなし)	94.4	43.6	39.7	19.6	3.2	0.0	1.6	0.9	1.6	1.6	(60)
	子育て中の男性による友人旅行 (末子が18歳未満)	92.7	38.0	40.3	25.2	4.1	0.4	1.9	1.9	1.6	0.9	(121)
	子育て後の男性による友人旅行 (末子が18歳以上)	94.7	61.7	31.6	13.3	3.7	0.0	1.5	1.4	1.4	2.0	(235)
	未婚女性による友人旅行	90.8	51.1	28.6	16.1	2.8	0.2	5.1	0.4	5.0	1.1	(447)
	既婚女性による友人旅行 (子どもなし)	92.0	45.5	40.1	14.2	3.3	0.0	3.3	0.8	4.1	0.7	(136)
	子育て中の女性による友人旅行 (末子が18歳未満)	94.1	53.7	27.2	17.4	2.6	2.1	1.2	3.1	0.0	0.0	(45)
	子育て後の女性による友人旅行 (末子が18歳以上)	90.8	58.1	38.0	8.0	1.4	0.3	2.4	2.1	2.5	3.4	(330)
ひとり旅		75.3	42.8	21.0	19.1	5.5	0.4	11.3	1.1	12.7	1.9	(1,414)
	男性のひとり旅	82.6	45.7	21.8	22.4	4.8	0.5	10.4	0.8	5.9	1.8	(863)
	女性のひとり旅	63.9	38.4	19.7	13.9	6.5	0.3	12.6	1.7	23.3	2.0	(551)

■ 全体の比率より15ポイント以上大きい値 ■ 全体の比率より10ポイント以上大きい値 ■ 全体の比率より5ポイント以上大きい値 資料: (公財) 日本交通公社「JTBF旅行実態調査」

⑥マーケットセグメントと宿泊数 (表I-3-19)

平均宿泊数が最も長いのは「女性のひとり旅」の5.66泊で、同セグメントが最も宿泊数が長い傾向は国内旅行と同様である。一方、「男性のひとり旅」も平均5.01泊と比較的宿泊数が長く、他に「子育て後の夫婦での旅行(末子が18歳以上)」も平均5.47泊となっている。

全体と比較して特徴的なマーケットセグメント別の宿泊数とし

ては、「子育て中の夫婦での旅行(末子が18歳未満)」の『5泊』(24.2%)、「未婚男性による友人旅行」の『2泊』(22.9%)、「未婚女性による友人旅行」の『2泊』(22.7%)、「子育て中の女性による友人旅行(末子が18歳未満)」の『2泊』で、全体と比較して10ポイント以上割合が高くなっている。

(中島泰)

表I-3-19 マーケットセグメント(同行者×ライフステージ)別の宿泊数

(単位:%) (単位:泊)

マーケットセグメント	宿泊数													平均宿泊数 (概数)	サンプル数
	1泊	2泊	3泊	4泊	5泊	6泊	7泊	8 ~ 9泊	10 ~ 13泊	14 ~ 20泊	21 ~ 27泊	28泊以上			
全体	2.4	12.6	22.4	15.9	12.9	8.2	8.2	7.7	4.7	2.3	0.9	1.8	4.75	(7,286)	
前年	2.2	12.4	20.2	16.2	12.5	8.5	8.8	8.8	5.0		5.5		5.36	(6,510)	
家族旅行	2.2	12.8	25.6	19.0	15.0	8.3	7.0	5.0	2.5	1.7	0.3	0.7	4.35	(1,568)	
乳幼児の子どもと一緒にの家族旅行 (小中高生を含まない)	1.9	13.8	25.7	19.3	14.3	7.0	9.3	3.5	2.2	1.4	0.4	1.3	4.35	(233)	
小中高生の子どもと一緒にの家族旅行 (乳幼児連れも含む)	3.4	12.0	28.0	19.6	15.2	7.8	6.3	3.1	1.9	1.9	0.4	0.6	4.13	(555)	
18歳以上のみの家族旅行	1.4	13.1	23.8	18.4	15.0	9.0	6.8	6.8	3.1	1.6	0.3	0.5	4.51	(780)	
※3世代家族旅行	4.3	11.0	24.0	21.4	16.1	7.9	6.0	4.7	1.3	2.2	0.5	0.7	4.19	(404)	
夫婦・カップル旅行	2.0	9.9	20.6	15.2	14.2	9.2	10.1	9.4	5.1	2.0	0.8	1.6	5.01	(2,462)	
カップルでの旅行	4.3	17.5	27.5	14.2	14.4	5.8	6.2	3.6	3.2	1.3	0.3	1.6	4.19	(450)	
夫婦での旅行(子どもなし)	1.8	8.5	16.9	18.6	16.2	11.5	10.3	7.9	4.4	2.3	0.5	1.1	4.99	(799)	
子育て中の夫婦での旅行 (末子が18歳未満)	3.0	13.5	28.7	10.1	24.2	7.3	4.5	3.5	1.6	0.6	0.0	3.0	4.43	(154)	
子育て後の夫婦での旅行 (末子が18歳以上)	1.0	7.2	19.4	13.8	11.1	9.1	12.5	13.8	6.9	2.2	1.4	1.7	5.47	(1,060)	
友人旅行	2.5	18.4	25.9	16.9	10.5	6.6	6.0	6.7	4.3	1.5	0.3	0.4	4.31	(1,674)	
未婚男性による友人旅行	4.8	22.9	26.8	13.7	12.5	5.2	3.0	5.6	2.5	1.8	0.0	1.3	3.94	(299)	
既婚男性による友人旅行(子どもなし)	1.7	19.9	27.4	13.9	14.9	7.0	5.1	6.1	2.5	0.0	1.6	0.0	4.12	(60)	
子育て中の男性による友人旅行 (末子が18歳未満)	3.0	16.6	28.7	18.3	13.0	3.8	6.4	2.9	2.6	4.6	0.0	0.0	3.83	(121)	
子育て後の男性による友人旅行 (末子が18歳以上)	0.8	13.8	26.9	20.5	8.7	6.6	4.5	8.0	8.8	0.9	0.7	0.0	4.74	(235)	
未婚女性による友人旅行	2.8	22.7	27.6	18.4	9.0	4.5	4.3	5.0	3.7	1.0	0.4	0.6	4.00	(447)	
既婚女性による友人旅行(子どもなし)	2.6	15.9	21.2	21.8	8.8	7.2	8.7	10.0	1.9	1.1	0.0	0.8	4.51	(136)	
子育て中の女性による友人旅行 (末子が18歳未満)	4.4	35.1	31.0	9.3	6.8	2.0	2.2	0.0	6.9	2.3	0.0	0.0	3.45	(45)	
子育て後の女性による友人旅行 (末子が18歳以上)	1.0	11.1	22.1	14.3	11.2	12.3	11.3	10.1	5.0	1.5	0.0	0.0	4.99	(330)	
ひとり旅	3.3	10.7	17.6	12.9	11.5	7.9	8.3	8.9	7.0	4.0	2.2	5.5	5.26	(1,414)	
男性のひとり旅	3.4	11.5	18.9	15.0	11.7	7.9	7.8	8.3	6.8	3.2	2.0	3.5	5.01	(863)	
女性のひとり旅	3.2	9.4	15.5	9.4	11.3	8.0	9.2	9.9	7.4	5.4	2.6	8.6	5.66	(551)	

■ 全体の比率より15ポイント以上大きい値 ■ 全体の比率より10ポイント以上大きい値 ■ 全体の比率より5ポイント以上大きい値

■ 平均宿泊数が全体平均値より0.5泊以上大きい値(平均宿泊数については、14泊以上は14泊と仮定して算出。)

資料: (公財) 日本交通公社「JTBF旅行実態調査」